

先端産業CEO商談会

開催日程 2025年6月30日（月）～7月4日（金）

主催：独立行政法人 中小企業基盤整備機構

【先端産業CEO商談会】

航空宇宙

P3~28

産業機械

P29~47

AI・IT

P48~57

電子機器

P58~65

自動車・EV

P66~72

環境・エネルギー、素材

P73~79

家電、消費財、その他

P80~85

IIN01

マイニー プレシジョン プロダクト

MAINI PRECISION PRODUCTS Ltd.

[参加予定者] 代表取締役
 [本社] ベンガルール (カタルーナカ州)
 [他事務所] ー
 [HP] <https://www.mainiprecisionproducts.com>



航空機部品への適用

- 設立年 : 1973年
- 資本金 : 1億5000万円
- 従業員数 : 3000名
- 売上高 : 167億円
- 事業内容 : 航空宇宙、自動車部品等製造
- 主要製品 : 精密部品加工
- 取引先 : 航空機メーカー、自動車メーカー
- 国際認証 : ISO9001、ISO14001、IATF16949、AS9100、ISO45001、NADCAP
- 日本企業との取引経験 : ー

[会社概要]

設立51年の当社は主に航空宇宙や自動車、油圧機器などの産業分野向けに高い精密加工を提供しており、豊富な輸出経験から卓越した供給網を構築している。また工場はベンガルールに位置し、航空機・自動車製品等の資材は世界中から購入している。創業以来、顧客の発注内容に基づき世界中から生産を受託 (Build to Print) してきた企業として高い評価を受けており、現在日本の航空機部品の購入拡大を検討している。このため、インド市場への参入を検討している航空機部品を供給する日本企業との商談を望む。

商談会参加目的

■ 代理店契約・日本製品の販売

航空機・自動車製品等の資材を世界中から購入しており品質管理システムを確立している。インドまたは世界の航空会社に対し、航空機のシステムや部品 (空圧機器、油圧機器、電気制御機器) の販売を計画する日本企業との協力関係を望む。当社はインド市場のみならず長年世界への販売を手掛け、国際的な供給網も構築している。既存製品に対する部品供給からビジネスを始め、将来的には技術提携や共同開発などについても検討したい。



ベンガルール工場



自動車部品への適用

IIN02

ゴドレジ&ボイス マニュファクチャリング

Godrej & Boyce Manufacturing Company Limited

[参加予定者] 取締役

[本社] ムンバイ（マハーラーシュトラ州）

[他事務所] —

[HP] <https://www.godrejenterprises.com/aerospace>

航空機部品

- 設立年 : 2004年
- 資本金 : 1200億円
- 従業員数 : 1100名
- 売上高 : 2500億円
- 事業内容 : 航空機部品製造業
- 主要製品 : 航空機エンジン部品
- 取引先 : 航空宇宙製造業
- 国際認証 : ISO14001/ISO50001/
Nadcap/EN9100/ISO45001/
ISO27001/ISO5001/
ISO17025
- 日本企業との取引経験 : あり

[会社概要]

当社は、2004年にGodrej Enterprises Groupの一部として民間航空業界で活動を開始し、インドの航空宇宙産業の最前線に立っている。取扱製品は、航空機エンジン部品、アクチュエーター、バルブ、ポンプ、チューブ・ダクト、複合材料など幅広く、主要なパートナーはハネウェル、GE、ロールスロイス、ボーイング、サフランなど航空宇宙産業における大手メーカーが並んでいる。高度な品質要求に応えるため、多くの国際認証を取得しており、これまで600件以上の衛星打ち上げなどインドの先進的な宇宙プロジェクトを支えてきた。

商談会参加目的

■ 共同開発・技術提携

航空機用のライン交換ユニット（LRU）について、日本企業と特に油圧システムに関する共同開発や技術協力を行い、社内で設計、製造するLRUの品質を高め、事業を拡大したいと考えている。また航空機分野のメンテナンス、修理、オーバーホール（MRO）についてもグローバルなMROプレーヤーとの提携を目指している。具体的には、日本企業とインドにおけるLRUのMRO組織の立ち上げを期待している。



航空機エンジン部品

IIN03

タタ アドバンスド システムズ

TATA ADVANCED SYSTEMS LIMITED

[参加予定者] 代表取締役
[本社] ベンガルール（カルナータカ州）
[他事務所] デリ、ムンバイ、ハイデラバード
[HP] <https://www.tataadvancedsystems.com/>



徘徊型無人機・UAV



UAV



製造設備

- 設立年 : 2006年
- 資本金 : 非公開
- 従業員数 : 10000名
- 売上高 : 300億円
- 事業内容 : 防衛産業向け製造業
- 主要製品 : 大型監視UAV（中高度長時間滞空型無人航空機）
- 取引先 : インド国防省
- 国際認証 : ISO9001/14001/27000/31000 Nadcap、AS9100 など
- 日本企業との取引経験 : あり

[会社概要]

当社は、150年の歴史を持つタタ・グループの持株会社の完全子会社であり、防衛プラットフォームおよびシステムの設計・製造を行っている。具体的な製品は、衛星・航空システム・航空エンジン・陸上移動ソリューション・武器・センサー・光学系の空中プラットフォームとシステムで、インド国防省にUAVを供給している。また世界有数の航空宇宙・防衛産業メーカーとのパートナーシップや合併事業間の強固なポートフォリオを有しており、国際的な防衛産業において必要不可欠な企業となっている。

商談会参加目的

■ 日本企業からの購入

UAV（中高度長時間滞空型無人航空機）システムの開発に取り組む日本企業との共同開発や部品調達を望む。具体的にはISRペイロード（諜報・監視・偵察のための正確な位置情報）やそれらのシステム統合を進めたい。

■ 共同開発・技術提携

当社は、戦術システムや大型監視UAVシステムなど複数のUAVプラットフォームを開発している。日本の防衛省向けに共同開発する企業との提携を望んでいる。

IIN04

MTAR テクノロジーズ

MTAR Technologies Limited

[参加予定者] 代表取締役

[本社] ハイデラバード（テランガーナ州）

[他事務所] ー

[HP] <https://www.mtar.in/>

液体推進エンジン

- 設立年 : 1969年
- 資本金 : 5億6000万円
- 従業員数 : 2800名
- 売上高 : 106億3000万円
- 事業内容 : 航空宇宙・エネルギー製造業
- 主要製品 : 液体推進エンジン、航空機構造/機体、電空モジュールなど
- 取引先 : 航空宇宙産業、民生用原子力発電、クリーンエネルギー
- 国際認証 : ISO9001、14001、ISMS27001
- 日本企業との取引経験 : あり

[会社概要]

当社は、50年以上にわたり、インドにおける民生用原子力、航空宇宙・防衛、宇宙における主要なシステムサプライヤーであり、NPCIL、ISROやDRDOなどの機関向けに、液体推進エンジン、電空モジュール、作動システム、燃料処理システムなどのシステムを開発している。2010年以降は輸出にも取り組み、現在、売上の60%は輸出である。当社の強みは、近い公差(5-10ミクロン)のミッショクリティカルな精密部品の製品設計、高度な機械加工、組み立ておよびシステム統合、表面処理、熱処理、品質管理であり、インドの原子力、防衛、宇宙セクターの精密エンジニアリング要件に対応するトップ3のサプライヤーに数えられている。

商談会参加目的

■ 合併会社の設立

航空宇宙およびクリーンエネルギーセクター向けの統合システムの設計と開発の分野で、「Make in India」、「Buy in India」などインド政府の政策に沿った合併会社の設立を目指し、インド政府の支援も得ながら、グローバルテクノロジーの開発、インドの広大な市場の可能性や旺盛な需要へ対応していくことを考えている。

■ 共同開発・技術提携

航空宇宙およびクリーンエネルギーセクター向けの統合システムの設計と開発分野での提携相手を探している。当社のエンジニアリング分野における専門知識と製造上の強みを生かした形で、共同開発と技術協力が可能な日本企業と戦略的パートナーシップを模索したい。具体的には、エンジンシステム&サブシステム、航空機構造、燃料電池システム&サブシステムなどの精密工学システム、そのほか航空宇宙およびクリーンエネルギー向けのシステムの部品（アクチュエーションシステム、ランチャーシステム、自動プラットフォームなど）の領域での提携を希望している。またインドだけでなく、アジアや欧州向けの機器を共同販売することも目指したい。



電動空気圧式モジュール

IIN05

アナント テクノロジーズ

Ananth Technologies Pvt. Ltd.

[参加予定者] 代表取締役

[本社] ハイデラバード（テランガーナ州）

[他事務所] ベンガルール、ティルヴァナンタプラム等

[HP] <https://ananthtech.com/>

当社外観

Satellite On-board Systems



製造部品①

Defense Avionics



製造部品②

- 設立年 : 1992年
- 資本金 : 9000万円
- 従業員数 : 1600名
- 売上高 : 48億2000万円
- 事業内容 : 航空・宇宙関連機器の開発製造
- 主要製品 : 宇宙関連システム・部品開発
- 取引先 : インド宇宙研究機関、国防研究開発機構、ヒンドウスタン航空会社など
- 国際認証 : AS9100D、ISO27001など
- 日本企業との取引経験 : あり

[会社概要]

当社は、1992年から航空・宇宙産業における電子機器の設計や製造に携わり、そのインド国産化を進め、インドの安全保障に貢献してきた。

当社の強みは、航空・宇宙分野で用いる電子機器の設計開発から衛星・ロケットへの搭載まで一貫して対応できる技術力であり、ハイデラバードやベンガルールの各拠点には様々な試験設備を取り揃えている。

航空・宇宙産業においては高度な品質要求に応える必要があるが、当社は強固なサプライチェーンと厳格な品質管理基準により、これまで100個以上の衛星や80個以上のロケットに機器を搭載した実績を有する。

商談会参加目的

■ 日本企業からの購入

レーザーや赤外線技術を用いた航空宇宙・防衛分野の製品開発を充実させる予定である。このため、「Make in India」のガイドラインに基づき、レーザー・赤外線技術を用いた測定機器や電子部品の購入を検討したい。

■ 合併会社の設立

インド国内における宇宙・防衛分野の技術要件に適合できるRF（無線周波数）やマイクロ波、デジタル製品分野の高度かつニッチな技術を有する企業との合併会社設立を検討したい。

■ 共同開発・技術提携

日本企業からの技術協力を得ながら高品質かつ信頼性の高いシステム供給を実現したい。対象製品は監視レーダーやドローン、デジタル通信などに用いられる電子機器であり、当社の製造・組立技術とコラボレーションし、競争力の高い製品の共同開発を実現したい。

IIN06

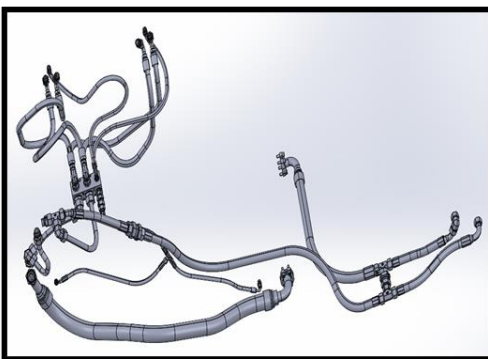
フルード コントロールズ

FLUID CONTROLS Limited

[参加予定者] 代表取締役
[本社] プネー（マハーラーシュトラ州）
[他事務所] ムンバイ
[HP] <https://www.fluidcontrols.com>



当社製造継手・バルブ



航空機管・チューブ組立

- 設立年 : 1974年
- 資本金 : 2億5000万円
- 従業員数 : 250名
- 売上高 : 32億円
- 事業内容 : 流体機器製造販売
- 主要製品 : 油圧機器、空気圧機器
- 取引先 : 航空機メーカー、鉄道メーカー、石油メーカー
- 国際認証 : ISO9001、14001、16949、Nadcap他
- 日本企業との取引経験 : あり

[会社概要]

当社は、1974年より継手やバルブ・クランプ等の工業部品の設計・製造をインド国内で行っており、ロサンゼルスにも製造拠点を有する。インドの鉄道企業や大手車両メーカー、政府機関など多数の取引実績があり、現在は特に航空宇宙分野に注目している。

また当社のR&Dセンターは最先端の技術を有し、2つの国際特許やインド国内の特許、AS9100D、ISO17025、NADCAP（流体分配システム）などの国際認証も取得している。

今後、更なる技術開発や製品開発に繋げるため、日本企業との協業や技術開発などを検討していきたい。

商談会参加目的

■ 日本企業からの購入

航空機分野の油圧および空気圧機器に携わった経験から、「航空宇宙用油圧リジッドチューブ・パイプ、航空宇宙用フレキシブルホース、ホース圧着に用いる機械・工具、金属部品の表面処理や洗浄用途の化学薬品」の購入を検討している。

■ 合併会社の設立

ホースおよびチューブ製造会社との合併会社設立を検討したい。特に航空機の油圧、空気圧製品の専門家を求めている。インドには多くの圧力試験場があり、特に航空機の継手やバルブに係る製品メーカーとの協業関係に関心がある。

■ 共同開発・技術提携

インドの航空機会社に対し製品認証を得るための大規模な試験・研究施設を有しており、特に日本企業とは、「油圧継手、バルブ、ホースなどの航空機部品、精密金属部品の加工、電気めっき・陽極酸化などの表面処理技術」について共同開発したい。

IIN07

アポロ コンピューティング ラボラトリーズ Apollo Computing Laboratories (P) Ltd

[参加予定者] 代表取締役
[本社] ハイデラバード（テランガーナ州）
[他事務所] ベンガルール（カルナータカ州）
[HP] <https://www.apollocomputing.com>

【会社概要】

当社は1992年にハイデラバードに設立され、防衛・航空宇宙産業をターゲットとした高度な電子システムの設計、開発、製造に携わってきた。厳しい基準が求められる多数のプロジェクトに関わってきた経験から、特に組込コンピューティングの分野における電子システムの開発・製造が強みと考えている。

具体的には、Avionicsシステム、シミュレーション・テストシステム、デジタル通信システム、サイバーセキュリティソリューション、RFおよびマイクロ波製品、ミサイルインターフェースユニット、ストアインターフェースボックスなどの研究開発および受託製造を行っている。

- 設立年 : 1992年
- 資本金 : 1億8000万円
- 従業員数 : 200名
- 売上高 : 13億5000万円
- 事業内容 : 航空・宇宙・防衛産業向け電子機器製造業
- 主要製品 : 電子機器製造・システム開発
- 取引先 : 防衛産業・政府研究機関
- 国際認証 : ISO9001、AS9001
- 日本企業との取引経験 : あり

商談会参加目的

■ 合併会社の設立

組込コンピューティング等の電子システム分野で日本企業と合併会社を設立したい。特に組み込みコンピューティングの分野における当社のハードウェア設計およびシステム統合の能力を活かし、AI/ML機能を組み込んだ次世代の組み込みシステムを共同開発を行うことを目指している。日本企業には、それを補完する半導体技術（高効率マイクロコントローラやGPUなど）、小型化技術、ソフトウェアフレームワーク（リアルタイムOSやミドルウェア）を保有していることが要件となる。

■ 共同開発・技術提携

当社の持つUAV（無人航空機）や宇宙システム向けシミュレーションシステムの技術を進展させるため、再現性の高いモデリング、高度なシミュレーションソフトウェア、センサー技術（光学またはRFベース）の専門知識を持つ日本企業との共同開発を望んでいる。加えて、次世代航空機規格（ARINC791/792）と互換性を持つAvionicsシステムとそれを発展させた宇宙Avionicsの開発に向け、無線通信技術（通信や5G）、Avionicsソフトウェア開発（DO-178 C準拠）の経験を持つ日本企業を求める。



航空機シミュレーション
用組み込み電子機器



製造部品

IIN08

タンボリ キャスティング

Tamboli Castings Limited

[参加予定者] 代表取締役

[本社] バーブナガル（グジャラート州）

[他事務所] ー

[HP] <https://tambolicastingslimited.com/>金属加工部品、航空、
自動車金属加工部品、その他
産業

- 設立年 : 2004年
- 資本金 : 4950万円
- 従業員数 : 500名
- 売上高 : 12億8850万円
- 事業内容 : 金属加工
- 主要製品 : 鋳造金属加工部品、機械部品
- 取引先 : 自動車メーカー、自動車部品メーカー、電子機械メーカー
- 国際認証 : ISO9001, 14001, 14064, ISO16949, AS9100
- 日本企業との取引経験 : ー

[会社概要]

当社は鋳造による金属加工会社で、主にロストワックス方式を中心とするインベストメント鋳造を得意とする。用途は幅広い分野の機械部品となるが、航空宇宙ではタービンブレード、自動車ではエンジン部品、EVエンジンモジュール、様々な流体制御用バルブ、ポンプ等を手掛け、航空、自動車、鉄道、その他重工業から、医薬、食品業界まで、広い用途をカバーし、マーケットは欧米中心に全世界に広がる。精密加工品でありながら耐久性も求められる用途で、世界を代表する航空、自動車メーカー等の信頼を勝ち得ており、今回商談会では、高度な製造専門知識を持つ日本企業との合併会社を設立したいと考えている。

商談会参加目的

■ 共同開発・技術提携

航空、自動車業界向けを中心に最先端技術を持つ金属鋳造加工会社との技術提携を希望する。インベストメント鋳造技術を更に向上させ、高耐久性と超精密加工による高付加価値部材の製造加工を可能とする製造工程、特に持続可能性を追求した省エネ、省人化につながる様な技術を導入したい。航空、自動車以外にも重工業、電子機械業界を中心に、新規開発部品を切り口にして進出を可能とし、日印両社の顧客のすそ野を広げられる様な共同開発・技術提携を期待している。

■ 合併会社の設立

日印両社の技術提携による重工業向けの高品質金属鍛造加工製品を取り扱う合併会社をインドに設立したい。特に航空宇宙や自動車業界など成長が期待される重工業分野向けに、同じく今後成長が約束されているインド市場において、両社による合併会社製品の流通を拡大したい。また、合併会社として両社のノウハウを融合し、持続可能性を追求した製造工程、革新的なR&D、高効率なサプライチェーン、より多くの販売チャンネル等を構築し、互恵的な事業拡大を目指したい。

IIN09

スチール&インダストリアル フォージングズ

STEEL AND INDUSTRIAL FORGINGS LIMITED

[参加予定者] 代表取締役
 [本社] トリチュール（ケララ州）
 [他事務所] ー
 [HP] <https://www.siflindia.com/>



鍛造部品



航空機用鍛造部品



航空機宇宙工場開設式

- 設立年 : 1983年
- 資本金 : 5億4000万円
- 従業員数 : 245名
- 売上高 : 12億7000万円
- 事業内容 : 金属加工業
- 主要製品 : 炭素鋼、特殊合金、チタン合金・ニッケル超合金の鍛造部品
- 取引先 : 防衛、航空宇宙、鉄道、自動車、重工業、石油/ガス産業メーカー
- 国際認証 : ISO9001、AS9100、API20C
- 日本企業との取引経験 : あり

[会社概要]

当社は、防衛・航空宇宙・鉄道・自動車に係るメーカーや公共分野に対し、炭素鋼・特殊合金・マルエージング鋼、アルミニウム合金、チタン合金、ニッケル超合金の鍛造品を供給している。

製造設備としては、熱処理や機械加工などの生産機械を有しており、2000種類以上の異なる輪郭の鍛造加工や重量800kgまでの部品製造が可能である。

これまでも、SIATIやケララ州より航空宇宙部品の国産化について高い評価を受けおり、防衛産業においてはトップ10のメーカーとして評価を受けている。

商談会参加目的

■ 共同開発・技術提携

当社が専門知識を有するオープンダイ鍛造品やクローズドダイ鍛造品分野や航空宇宙産業をはじめとした重工業分野、石油・ガス・防衛分野について、技術提携を期待している。特にSJAC（日本航空宇宙工業）のメンバーである企業との提携が望ましい。

IPH01

フェイマス シークレット
プレジジョン マシニング

Famous Secret Precision Machining Inc.

[参加予定者] 取締役

[本社] シラン市

[他事務所] ー

[HP] <https://www.famoussecret.com/>

航空宇宙分野



自動車部品



その他工業用部品

- 設立年 : 1994年
- 資本金 : 1億5000万円
- 従業員数 : 230名
- 売上高 : 12億円
- 事業内容 : 精密機械部品加工
- 主要製品 : 機械部品
- 取引先 : 航空宇宙業界、自動車メーカー、食品メーカー、電機機械メーカー
- 国際認証 : ISO9001、AS9100
- 日本企業との取引経験 : あり

[会社概要]

当社は250台のCNC工作機械にて、航空宇宙、自動車、その他ハイテク業界を中心に精密加工部品を提供している。30年の業歴を誇り、日本はじめ、欧米企業向け工業部品のOEM生産を中心に厳しい品質要求を満たしながら今日に至っている。旋盤、フライス盤、マシニングセンタを中心とする工作機械は様々な曲面加工が可能で、3次元形状測定器による精密加工管理が導入されており、設計段階ではVRによる試作シュミレーション等最新技術による効率化を図り、最先端の品質管理とコスト競争力を実現している。今回は最新技術を持つ日本企業との様々なパートナーシップ構築を目指したい。

商談会参加目的

■ 代理店契約・日本製品の販売

生産性向上や省工ネ、自動化・省人化を実現するための加工機械、同部品等について日本企業からの調達を希望している。また自動車や食品業界向けにMRO関連ビジネスも手掛けており、自社の生産ライン構築や改良に伴う設計・デザインも含めたサービス分野を強化できるようになると、なお良い。日本企業には生産効率化、持続可能性のある工程合理化に資する最新技術やシステム提案を期待したい。

■ 共同開発・技術提携

製造する全てのコンポーネントについて精度、品質、信頼性の向上させるよう、日本企業と技術提携を行っていききたい。現在のコストを維持しつつ、一貫した製品を製造できること、また技術人員の減ったとしても、簡素かつ迅速なメンテナンス等が可能な自動省人化システムの構築に向け、議論を行っていききたい。

IIN10

セントラル マニファクチャリング テクノロジー Central Manufacturing Technology Institute(CMTI)

[参加予定者] 代表取締役
[本社] ベンガルール（カルナータカ州）
[他事務所] ラージコート（グジャラート州）
[HP] <https://cmti.res.in/>



ピストン・ポンプ



ギアード・ロータリー

- 設立年 : 1962年
- 資本金 : 12億4000万円
- 従業員数 : 350名
- 売上高 : 7億6000万円
- 事業内容 : 航空宇宙機器やシステムの設計
製造および試験
- 主要製品 : 航空宇宙コンポーネント・システム
- 取引先 : 自動車メーカー、航空、
国防関連政府機関
- 国際認証 : ISO9001/AS9001D
- 日本企業との取引経験 : あり

[会社概要]

当社は、インド重工業省所管の研究機関であり、高度な製造ソリューションの研究開発を行っている。当社の Aerospace Labは、航空宇宙機器およびシステムの設計製造および試験を専門分野とし、主にアクチュエータや油圧機器、燃料システムなどを取り扱っている。またインドの防衛機関（HAL、ADA、DRDOなど）とは長期に渡って協力関係にあり、精密製造、積層構造、航空宇宙試験の分野、特に次世代航空部品の開発、スマートマニファクチャリング、テストリグの自動化、アクチュエータ試験、燃料システムの最適化などの分野を強化することを計画している。

商談会参加目的

■ 日本企業からの購入

耐久試験装置、高圧試験装置や熱性能試験装置に使用される航空宇宙グレードのセンサー、アクチュエーター、高温材料、精密制御電子機器など、高度なコンポーネントを提供できる日本企業を求めている。製品分野は主に高度センサー、制御アルゴリズム、高精度の機械加工技術、超精密加工、付加製造技術などであり、製品仕様や入手可能性、カスタマイズオプションなどを特に確認したい。

■ 共同開発・技術提携

次世代の試験装置、航空宇宙部品、自動化および設備開発の分野での共同開発を求めている。具体的には、航空宇宙用油圧ライン交換ユニット（LRU）の設計開発、特殊な試験装置の製作、SAE・ISOおよび軍事規格に準拠した油圧LRUの認定試験の分野における変位センサー、カメラ、フォトセンサー、アクチュエーター、モーター、高速サーボバルブ、コントローラなどの製品が対象となる。日本の精密製造、組込システム、先端材料などに関する技術を活用し、アクチュエータ試験装置、誘導加熱システム、サーボコントローラ、高速ベアリングなどの分野での提携を期待している。



テストリグ装置

IIN11

アポロ エアロスペース コンポーネンツ

APOLLO AEROSPACE COMPONENTS India Pvt. Ltd.

[参加予定者] 代表取締役

[本社] ベンガルール (カルナータカ州)

[他事務所] ベルガウム (カルナータカ州)

[HP] <https://www.apollo-aerospace.com>

- 設立年 : 2012年
- 資本金 : 900万円
- 従業員数 : 1500名
- 売上高 : 3億円
- 事業内容 : 航空宇宙・自動車産業部品の
配送・倉庫事業
- 主要製品 : 航空機部品、電子部品、プラス
チック材料
- 取引先 : 航空機メーカー、自動車メー
カー
- 国際認証 : ISO9001、AS9120B
- 日本企業との取引経験 : あり

[会社概要]

当社は2012年3月に法人化し、インドにおける最も近代的な物流センターとして最新の物流技術やシステムを備えている。物流倉庫は広大な敷地（9000平方フィート）を有し、全社的に物流自動化を進めたため、効率的かつ継ぎ目ない受発注が可能である。また今後は、サプライチェーンの更なる効率化や電気部品の取扱拡大、修理・オーバーホール事業への参入なども計画している。

航空業界等のクライアントに対し、より良いサービスを提供するため、日本企業との協力関係を構築し、提供サービスの多様化やサプライチェーンの競争力強化を図っていき



ユーザー航空機製造現場



航空機部品

商談会参加目的

■ 日本企業からの購入

高い品質が要求される航空機部品・先端産業に特化した製品を供給可能な日本企業を探している。特に当社サービスの付加価値向上に繋がる「電子コネクター・ファスナー・ベアリング」の開発・製造に特化した日本企業からの部品購入を検討したい。また将来的には、長期的な供給契約の締結や技術提携も考えている。

■ 代理店契約・日本製品の販売

現時点でも世界各国から電気部品・非電気部品を買い付けしているが、今後更に日本製品の取り扱いを増やすことで供給体制の強化を図りたい。特に航空宇宙分野における「電子コネクター・ファスナー・ベアリング」を取り扱う企業との協力的なパートナーシップ関係を構築し、それら部品のインドへの輸入を増やしていきたい。



航空機・自動車部品

IIN12

ラデル エレクトロニクス

RADEL ELECTRONICS PRIVATE LIMITED

[参加予定者] 代表取締役
 [本社] ベンガルール（カルナータカ州）
 [他事務所] ー
 [HP] <https://www.radel.in>



航空産業向け電子機器類

- 設立年 : 1994年
- 資本金 : 1700万円
- 従業員数 : 50名
- 売上高 : 1億8000万円
- 事業内容 : 電子機器の製造
- 主要製品 : 電子楽器および航空産業向け電子機器類
- 取引先 : 楽器販売店、航空・防衛産業
- 国際認証 : ISO9001
- 日本企業との取引経験 : ー

[会社概要]

主に電子楽器類を製造・販売するRADEL ELECTRONICS社と、航空・防衛産業向けに各種電子機器を製造・販売するRADEL ADVANCED TECHNOLOGY社の2社からなるグループ企業。今後、上記分野を超えてより幅広く様々な電気製品・電子機器の開発・製造していくことを計画しており、そのために必要な機械設計、回路基板設計、表面実装技術等の設備装置や技術者の用意がある。また当社は技術革新と製品品質に注力しており、インドにおいて航空・防衛産業からの厳格な要求に応えるられることを証明する政府規格（CEMILAC）の認証を得ている。

商談会参加目的

■ 合併会社の設立

液晶パネルディスプレイ（LCD）やそのモジュールを製造するための合併会社の設立について、必要な技術・知見を持つ日本企業との商談を希望している。LCDは、家庭用・産業用あるいは民生・防衛向けを問わず、幅広く各種産業・機器類での需要が見込める製品であり、インドでの低コスト生産を実現できれば、他国（例えば中国）からの輸入代替を含め国産化を目指すインド政府からの後押しも期待できるものと考えている。

■ 共同開発・技術提携

電子楽器や航空・防衛産業向けに限らず、幅広い分野での電気製品・電子機器等の共同開発・技術提携を希望している。当社との技術提携により高品質かつ競争力のあるコストでの製造が可能となるとともに、製品のメンテナンスやアップグレード等のアフターサービスも提供が可能となる。

IMA01

イノピーク

Innopeak (M) Sdn Bhd

[参加予定者] 代表取締役

[本社] セランゴール

[他事務所] ー

[HP] <https://www.innopeak.com/>

【会社概要】

主に航空宇宙、防衛機器、石油・ガスなどの重厚長大産業向けの架台、スタンド、GSE（固定具：Ground Support Equipment）の設計から製造までを担う精密エンジニアリング企業。CAD-CAM、5軸CNCを保有し、設計から加工まで一貫して手掛ける。取引先は国内のみならずアメリカ・欧州の大手企業にも及ぶ。新規事業として航空機向けの部品製造や、ローカルのドローンメーカーと共同でドローン向けの部材調達にも進出。

本商談会では、ドローン向けの非爆発性バッテリーの調達や航空・防衛産業向けに納める金属製品における協業について商談を希望。

- 設立年 : 1996年
- 資本金 : 1億2000万円
- 従業員数 : 28名
- 売上高 : 1億6000万円
- 事業内容 : 金属加工品の製造
- 主要製品 : 産業機器用固定具、スタンド等
- 取引先 : 航空産業、防衛産業など
- 国際認証 : ISO9001、AS9100
- 日本企業との取引経験 : ー

商談会参加目的

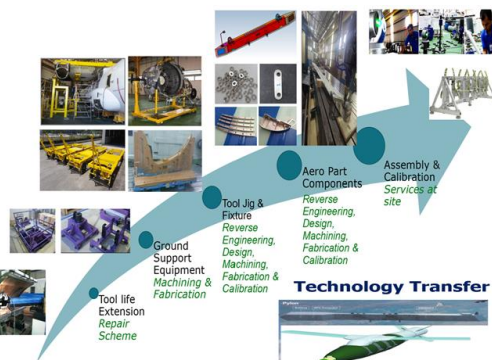
■ 代理店契約・日本製品の販売

ガス・石油事業向けのドローンに搭載できる非爆発性のバッテリーの調達を希望している。調達のボリュームやバッテリーに求められるスペック等の詳細については、商談の中で確認していきたい。共同開発過程で現在ローカルのドローンメーカーとの協業でSwarm Drone（群ドローン：数十～数百のドローンが機体間通信をしながら自律飛行する形態）事業を進めており、その商業化や技術改善に繋がるバッテリーを想定している。

■ 共同開発・技術提携

航空産業、防衛産業向けのGSE（地上支援装置）や特殊機器において、製造や加工面で日本企業との共同開発、技術提携を希望している。具体的にはGSEの部品に用いられる金属素材やアクセサリ、使用金属は、アルミニウム6シリーズ、7シリーズ、および2024（特に航空部品）、ステンレス鋼304、316、4++、インコネル、5tを超える大量注文の場合、S355J2、ただしマイナス40度シャルピー試験が必要となる。その他、工具鋼、4130-4330などを想定している。

会社概要



ドローン事業

IIN13

シバユ エアロスペース&ディフェンス

SHIVAYU AEROSPACE & DEFENCE PVT LTD

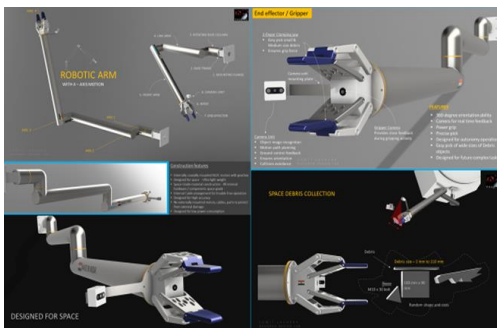
[参加予定者] 代表取締役

[本社] ベンガルール（カルナータカ州）

[他事務所] ー

[HP] <http://www.shivayuaerospaceanddefence.com>

精密部品

ロボットアーム
(宇宙用)

製造設備

- 設立年 : 2021年
- 資本金 : 38万円
- 従業員数 : 11名
- 売上高 : 1億6000万円
- 事業内容 : 航空宇宙・防衛産業向け精密部品加工業
- 主要製品 : 高精度機械加工部品
ロボットアーム
- 取引先 : 宇宙航空産業企業
- 国際認証 : ISO9001/AS9100
- 日本企業との取引経験 : あり

[会社概要]

当社は今後急成長が見込まれるインドや世界各国の航空宇宙・防衛産業向け部品を設計・製造している。具体的には、eVTOL推進システム、飛行計器、アビオニクス電子機器、スペースデブリ除去用ロボットのアーム部品である。最先端のCNCマシンや3Dプリンターを用いた製品・サービスの提供の他、優秀な専門エンジニアによる設計受注サービスも提供している。

当社のeVTOL（電動垂直離着陸機）用バッテリーやバッテリー管理システムはコスト競争力が高く、将来的には5人乗りeVTOLのプロトタイプ設計・製造を行うため、資金調達や株式上場準備を進めている。

商談会参加目的

■ 日本企業からの購入

eVTOLの設計・製造について知見を有する日本企業より、高精度機械加工部品の購入を希望する。具体的には、eVTOL推進システム、飛行計器、アビオニクス電子機器、コマンド&コントロール、スペースデブリ除去のためのロボットアームのテレメトリ（遠隔測定）などの分野である。

■ 合併会社の設立

2時間の航続時間を持つ5人乗りのeVTOLについて、日本のeVTOL企業（例：テトラ・アビエーション社、Skydrive社など）との合併会社設立を希望する。

■ 共同開発・技術提携

当社との提携により、日本企業はインドの航空宇宙・防衛市場に対しアクセスが容易となり、販売を促進することができる。具外的には、eVTOL推進システム、飛行計器、アビオニクス電子機器、コマンド&コントロール、スペースデブリ除去のためのロボットアームのテレメトリ（遠隔測定）の分野での提携を期待する。

IIN14

スターターバイツ ベンチャー

Starterbites Ventures LLC

[参加予定者] 取締役
 [本社] ムンバイ(マハーラーシュトラ州)
 [他事務所] 米国(本社)
 [HP] <https://kbagg-group.com/>



eVTOL空飛ぶクルマ

メタバース、NFT、DeFi
音
号プロジェクト

- 設立年 : 2024年
- 資本金 : 1500万円
- 従業員数 : 5名
- 売上高 : 1億5000万円
- 事業内容 : 投資パートナーシップ
- 主要製品 : 投資会社
- 取引先 : ー
- 国際認証 : ー
- 日本企業との取引経験 : あり

[会社概要]

当社は米国とインド(ムンバイ)を拠点とする投資会社で、当社の持株会社は、世界市場で急成長しているテクノロジー企業への投資にしている。主にはアーリーステージからシードステージの投資で、ジョイントベンチャーパートナーシップを通じて特定の世界市場に子会社を設立することで収益の成長を加速しており日本企業への投資を目的に参加する。

商談会参加目的

■ 共同開発・技術提携

EVTOL(イーブイトール)/空飛ぶクルマ、ドローン、宇宙技術企業、電気/水素自動車の分野における日本企業との共同開発を希望している。現実的な共同開発の研究規模は、宇宙関連技術システムの開発、宇宙での製造、燃料補給、電力システムと、微小重力関連の研究に重点を置いたものを想定しており、開発ラボはインドのベンガルール、UAEのアブダビまたは、米国フロリダを視野に入れている。

■ 合併会社の設立

当社の投資対象の持株会社は、2025年にナスダック上場を予定し、3拠点で合併会社やインフラを整備。衛星打ち上げ強化のため1億5000万ドルを調達する。ターゲット市場は宇宙技術、eVTOL、貨物ドローン、電気ボート・車、ロボット工学、Vertiport開発。これらの分野の技術を持つ企業との合併会社を目指す。

IIN15

ヴィマニック システムズ

Vimanic Systems

[参加予定者] 代表取締役
 [本社] ベンガルール（カルナータカ州）
 [他事務所] オーストラリア
 [HP] <https://vimanic.com/>

[会社概要]

当社は、最先端の航空電子工学ソリューションを提供する。PCB 設計、複雑な信号処理、FPGA 設計などの高度な技術を専門とする。事業スコープは、初期コンセプト、設計、プロトタイプ、最終製品の実装まで、航空電子工学製品の開発ライフサイクル全体に及ぶ。当社は、RF 設計力を活かした高精度な高周波向けソリューション、マイクロコントローラ開発力を活かしたカスタムファームウェア作成が可能である。また、豊富なFPGA 開発経験があり、高度な並列処理システムの実装や、IP コア設計サービス力を活かした再利用可能なロジックブロック統合により、開発時間の短縮ができる。市場面では、防衛関連製品の販売と流通に特化し、電子製品・サービスに重点を置いている。

- 設立年 : 2013年
- 資本金 : 1億2000万円
- 従業員数 : 15名
- 売上高 : 5300万円
- 事業内容 : 電子機器製造業
- 主要製品 : 航空宇宙産業向け通信機器・ナビゲーションシステム
- 取引先 : 政府、防衛機関、航空宇宙産業
- 国際認証 : ISO9001
- 日本企業との取引経験 : ー

商談会参加目的

■ 代理店契約・日本製品の販売

航空宇宙産業、防衛産業に適する日本製品の調達を希望している。特にデュアルユース(民間・軍事の両用)の航空電子機器製品、飛行試験ユニット、校正ユニットに関して高い興味を持っている。購入資金は、ビジネスで期待できる成果によるが、最大7500万円用意している。当該市場の特性を理解しているおり契約は独占を希望するが、非独占契約でも対応可能。まずは販売代理店契約から始めていきたい。

■ 共同開発・技術提携

電子および 通信分野で強みを持つ日本企業と共同開発を希望している。RF関連製品の設計・開発を行う費用対効果の高い熟練した人材を有し、必要に応じてあらゆる電子製品を開発するチームを編成できることも強みである。またまた、デュアルユース航空宇宙サービス業へリーチする販売ネットワークも有している。将来的にはインドでの国産化要件を満たすため、合併会社設立も視野に入れており、予算は7500万円を準備している。



インド航空産業展での
展示



試験段階にある
航空機向け通信製品

IMA02

ペッカ アビエーション サービス

Pecca Aviation Services Sdn Bhd

[参加予定者] 代表取締役

[本社] クアラルンプール

[他事務所] ー

[HP] <https://peccagroup.com/businesses/aviation/>

航空機シートカバー等

カバー（赤）：EASA POA規格
パーツ（白）：3Dプリント



補修を手掛ける航空機内装部品

- 設立年 : 2009年
- 資本金 : 1500万円
- 従業員数 : 30名
- 売上高 : 5000万円
- 事業内容 : 航空機シートカバーの製造販売および補修
- 主要製品 : 航空機シートカバー、その他航空機内装部品
- 取引先 : 航空会社、航空機MRO企業
- 国際認証 : EASA POA
- 日本企業との取引経験 : ー

[会社概要]

自動車・航空機向けシートカバーや医療機関向け消耗品を幅広く手掛けるPecca Groupの一員であり、航空機のシートカバーや内装部品の製造販売および客室内の補修・改装サービスを手掛ける企業。マレーシアで初めて欧州航空安全機関（EASA）による製造企業認証（POA）を取得した企業であり、航空機に要求される厳格な安全性・品質基準を満たしている。当社は各国の航空会社や航空機保守サービス企業（MRO）と戦略的な関係を構築してきており、マレーシアの他、インドネシアや米国、フランス、英国等の主要市場において地位を確保している。今後更に航空産業におけるグローバル化を強化すべく商談会へ参加。

商談会参加目的

■ 代理店契約・日本製品の販売

航空機の内装やシート関連のスペアパーツについて、高品質な製品をASEAN市場向けに供給可能な日本企業との商談を希望している。日本企業の高度な生産技術を活用することにより、信頼性と価格競争力を両立させることで、ASEAN地域の航空業界のニーズに応えることができると考えている。また、日本企業の製品をASEAN市場向けに販売するだけでなく、当社製品の日本での販売に協力いただくことで双方向でのビジネスができれば、より望ましい。

■ 共同開発・技術提携

航空機内装の補修・改装用に少量生産で且つ価格競争力のあるパーツを開発製造するため、日本企業との共同開発・技術提携に向けた商談を希望している。特に、3Dプリンティングや複合材料を活用したパーツに関心があり、日本企業からは設計や生産効率化・自動化に関する技術を学びたいと考えている。日本企業との協業により、コスト効率を向上しつつ航空産業の高い要求水準を満たす高品質なソリューションが提供可能となることを期待している。

IIN16

レインフォース プラスチック インダストリーズ

REINFORCED PLASTIC INDUSTRIES

[参加予定者] 代表取締役
[本社] ベンガルール（カルナータカ州）
[他事務所] ー
[HP] <http://www.reinplast.in/>



炭素繊維複合材



エアインテーク（エンジンテストベンチ用）



無人機ボディパーツ

- 設立年 : 2003年
- 資本金 : 1億7000万円
- 従業員数 : 17名
- 売上高 : 4700万円
- 事業内容 : 航空宇宙、自動車用複合材製造
- 主要製品 : 炭素及びガラス繊維複合材部品、水素シリンダー
- 取引先 : 政府防衛宇宙研究開発機関、電子機器メーカー
- 国際認証 : ISO9001
- 日本企業との取引経験 : ー

[会社概要]

当社は設立以来、防衛、航空宇宙や自動車産業などにガラス繊維を使った強化プラスチック部品の開発製造を行ってきた。新たな技術を導入しながら、常に顧客の声に耳を傾け顧客ニーズにあった製品の提供を心掛けている。また新規技術導入においては時間短縮を図りながら、航空機機体に係る構造物の製品化を進めている。また取引先であるインド防衛宇宙研究開発局や民間企業からは、その実績や貢献度が認められ、数々の表彰や認証を受けている。当商談会ではインド航空・防衛産業への参入を希望する企業や防衛向けの最新の複合部品・素材技術に取り組む企業との商談を望む。

商談会参加目的

■ 合併会社の設立

スケールメリットを享受するため製造販売に係る合併会社を立上げ、日本・インド両国での事業拡大を目指したい。当社は20年以上に及ぶ防衛産業業界への知見など、世界的にビジネス展開できるリソースを有し、特に炭素繊維と炭素マトリックスの複合部品・素材を高性能レーダードームの民間用・軍事用で開発する合併会社の設立を希望する。

■ 共同開発・技術提携

当社は先進複合部品・素材（真空バッグ成形法や圧縮成形の基盤部品など）の設計・製造に携わっており、これら技術でインド防衛航空宇宙産業に貢献している。日本企業との技術提携により、さらなる技術レベルの向上を期待したい。

IIN17

ロイヤル ハードウェア マート

ROYAL HARDWARE MART

[参加予定者] 代表取締役
 [本社] ベンガルール（カルナータカ州）
 [他事務所] —
 [HP] <https://www.royalhardwaremart.com/>



プラスチック製品

- 設立年 : 1975年
- 資本金 : 1500万円
- 従業員数 : 5名
- 売上高 : 3500万円
- 事業内容 : プラスチック製品卸売・小売業
- 主要製品 : 航空宇宙、電子機器、医療、化学産業向け高性能プラスチック製品
- 取引先 : 各業界Tier 1・Tier 2 メーカー
HAL/NAL/DRDO等の研究機関
- 国際認証 : —
- 日本企業との取引経験 : —

[会社概要]

当社は、航空機の修理・オーバーホール（MRO）のハブであるベンガルールに拠点を有し、様々な産業で金属部品をプラスチック部品に置き換えるノウハウを有する企業として設立された。

主に標準的な熱可塑性プラスチックや高性能プラスチックを活用したワンストップサービスを実現しており、顧客から求められる要件に対し、そのコストや原材料の入手可能性、製造工程など総合的な観点から最適な材料を提案できることが強みである。

今後、航空機MROにおける消耗品のワンストップサービスを提供することを目指している。

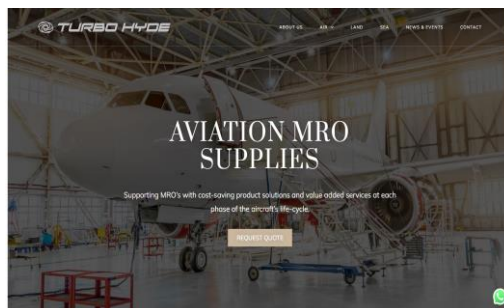
商談会参加目的

■ 代理店契約・日本企業からの購入

航空機MRO製品・エンジニアリング・自動車・電子産業・医療用プラスチック製品を製造する日本企業から製品を購入し、インド市場における代理店契約の締結を望む。特に航空機MRO消耗品については、専用のウェブサイト（www.turbohyde.com）を開設し、販売促進に努めており、取扱製品の充実を図ってきたい。



ジオパネル・タブ



航空機サービス専用サイト

IUK01

Q5D テクノロジーズ

Q5D Technologies Limited

[参加予定者] 代表取締役
[本社] ポーティスヘッド
[他事務所] ー
[HP] <https://q5d.com/>



当社機械プロトタイプ

- 設立年 : 2020年
- 資本金 : 10億6000万円
- 従業員数 : 20名
- 売上高 : 1500万円
- 事業内容 : 自動化・ロボットによるワイヤーハーネス製造
- 主要製品 : ワイヤーハーネス
- 取引先 : 自動車・防衛関連産業
- 国際認証 : ー
- 日本企業との取引経験 : あり

[会社概要]

当社は、急成長中のアーリーステージスタートアップにて、ワイヤーハーネスの製造を自動化するのに必要なソフトウェアとロボットを製造している。既に米国、欧州、日本の大手製造企業と実証作業を行い、パイロットラインの出荷を開始しており、世界の主要なワイヤーハーネス関連企業から注目されている。現在のワイヤーハーネス製造プロセスは手作業が中心にて、人件費のかからない遠隔地にアウトソーシングされているも、これを自動化することで、品質並びに労働生産性を飛躍的に向上することを可能にする。現在台湾にプラットフォームを保有するも、日本においてもパートナーと共に拠点を構築したい。

商談会参加目的

■ 共同開発・技術提携

自動車・宇宙航空・防衛・電気製品分野を対象に、ワイヤーハーネス製造の自動化を実現、製造コスト削減、生産性向上、販売拡大に向けて日本企業と共同開発や技術提携を希望している。日本企業は、ワイヤーハーネス製造企業、その他部品企業、あるいはベンチャー企業をターゲットとしており、提携の方法は日本企業と議論の上検討していきたいが、例えば製造設備・日本人エンジニアを備えた拠点を日本に設立、同事業の共同経営を行ったり、協業を通し日本でロボットを製造することも検討していきたいと考えている。

ワイヤーハーネス自動
生産例

IIN18

ニューティカルウィングスエンジニアリング

NAUTICAL WINGS ENGINEERING Private Limited

[参加予定者] 代表取締役

[本社] ベンガルール（カルナータカ州）

[他事務所] -

[HP] <https://www.nauticalwings.com>

航空機推進実演



電子プラグ&プレーンシステム

- 設立年 : 2020年
- 資本金 : 2億3000万円
- 従業員数 : 43名
- 売上高 : 1100万円
- 事業内容 : 電気推進システム製造開発
- 主要製品 : ドローンシステム
- 取引先 : 航空タクシーメーカー、電気自動車メーカー
- 国際認証 : -
- 日本企業との取引経験 : あり

[会社概要]

当社はベンガルールに本拠地を置く動力技術会社である。特に電気動力システム開発に注力しており、この技術は次世代の自動飛行技術や航空タクシーにとって極めて重要な技術であり低温暖ガス放出性、低ノイズなどの利点がある一方、航続性の向上が課題となっている。

当社の使命は航空機電動化技術の進展であり、次世代航空機開発の実現のため、次世代を見据える技術提携先や投資家との商談を希望している。

本社の立地は次世代航空機の開発会社と隣接しており、有能な技術者が集まりやすいエリアでもあることから、ビジネス展開がしやすい環境でもある。

商談会参加目的

■ 日本企業からの購入

日本の先端工作機械、精密工具、先端研究用設備の購入について検討したい。具体的には、高精度垂直マシニングセンター、過重センサー、射出モールドシステム及び工作機械などであり、これら最先端技術との相乗効果により当社の製造効率を高め、研究開発を促進することを期待している。またそれらの取り組みにより、当社の技術的先進性が維持できると同時に日本の先端産業環境システムとのより強固な提携を実現していきたい。

■ 共同開発・技術提携

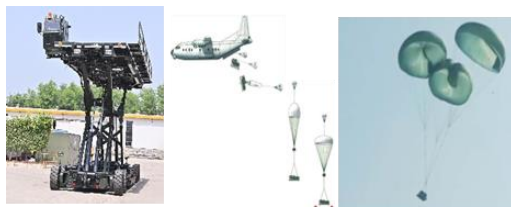
日本の複合材料メーカーや学術団体との共同開発に興味があり、当社システムの性能・特性を高める技術設計力を有する企業・団体との協業を望んでいる。当社は、日本企業の先端材料技術を組み合わせ、効能・強度・機能の限界を押し上げることを目指しており、プロペラやモーター、その他商業用・無人飛行システムの重要な構造部品の製造を検討している。

IIN19

エアボーンニクス ディフェンス&スペース

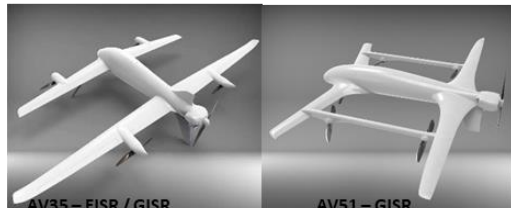
AIRBORNICS DEFENCE & SPACE PRIVATE LIMITED

[参加予定者] 代表取締役
 [本社] モーハーリー（パンジャブ州）
 [他事務所] ニューデリー、タミルナーデュ州他
 [HP] <https://adslglobal.com/>



Hydraulic Platform Loader

Heavy Drop System - 20Ton



AV35-EISR / GISR

AV51-GISR

無人システム（VTOLドローン）、パラシュート

- 設立年 : 2014年
- 資本金 : 9100万円
- 従業員数 : 76名
- 売上高 : 600万円
- 事業内容 : 防衛・航空宇宙製造業
- 主要製品 : 航空宇宙ユニット、ドローン、および主要コンポーネント
- 取引先 : インド国防省・防衛産業・自動車・鉄道製造業
- 国際認証 : ISO9001
ISOIEC 27001:2022
- 日本企業との取引経験 : ー

[会社概要]

当社は、世界的なモビリティソリューションの企業グループであるJCBLグループの子会社であり、最先端技術と革新的ソリューションによる防衛装備、輸送車両、航空宇宙技術の設計・製造・サービスの提供を戦略的に展開するために設立された。

特に高度な防衛製品の開発・製造を強みとしており、大型輸送トレーラーの製造に加え、VTOL型ドローン、貨物抽出システム、遠隔制御システムなど最先端技術を用いた製品開発も手掛けている。

またインドのパンジャブ州には世界規模の製造拠点を構えるなど高度な製品開発力を有している。

商談会参加目的

■ 共同開発・技術提携

航空宇宙・陸上システム・無人システムの領域において、日本企業との共同開発や企業間提携の可能性を探求したい。具体的には、UAV、ロジスティックスドローン、クワッドコプター、監視デバイスなどの無人システム、遠隔操作システム（RCWS）、貨物誘導システムや飛行構造物などの航空システムの分野での共同開発・技術提携（および合併会社の設立）を希望する。



衛星用コンポーネント

IIN20

ファーストDJ ソリューション

FIRSTDJ SOLUTIONS (INDIA) PRIVATE LIMITED

[参加予定者] 代表取締役
 [本社] ベンガルール（カルナータカ州）
 [他事務所] ー
 [HP] <https://www.firstdj.com/>



当社製品群



当社製品群

- 設立年 : 2021年
- 資本金 : 230万円
- 従業員数 : 10名
- 売上高 : 420万円
- 事業内容 : ハード・ソフトウェア開発
- 主要製品 : 電子機器、IT関連
- 取引先 : 宇宙航空・防衛産業
- 国際認証 : IS9001
- 日本企業との取引経験 : ー

[会社概要]

当社は、宇宙航空及び防衛産業向けのIT、電子機器、消耗品を専門とした最先端のテクノロジーソリューションを提供するプロバイダー。イノベーションと品質で強固な基盤をもつ当社は、業界固有のニーズにあわせた高性能半導体部品、航空宇宙・通信システムを提供することで高い評価をうけている。R&D、規制、サプライチェーンについてもグローバルスタンダードを熟知しており、熟練した専門家チームと戦略的パートナーシップに支えられ卓越性、信頼性を確保している。宇宙航空・防衛産業向けに引き続き品質の高い商品、サービスを提供すべく、日本企業との提携を希望するもの。

商談会参加目的

■代理店契約・日本製品の販売

宇宙航空、防衛産業向けのIT、電子部品、消耗品を得意とする日本企業と提携をしたい。ITにおいては、厳しい環境でも使用できる強靱なラップトップ・ディスプレイ、コネクタ・ケーブル、パワーオーバーイーサネット、サーバー関連等。電子機器分野では、様々なアプリケーションに使われる構成部品、アビオニクス、パワーアンプ、ローノイズアンプ、スイッチ、カップラー等。消耗品としては、薄型フィルム、プラスチックカバー、グリース・オイル等。商品は国内マーケットにおける知見をベースに国内ニーズに合致した製品販売に注力する。

■共同開発・技術提携

インド市場で、長期的な関係を構築して日本企業と共に成長したい。特に、ドローン、カメラ、航空機用電子機器、列線交換ユニットといった商品での提携に興味あり。またインド政府の方針にもとづき、インド国内での生産も検討したく、CKDまたはSKDで構成部品供給を検討頂ける企業と提携できればありがたい。戦略的には、いわゆるカッティングエッジの分野も積極的に取り組みたい。具体的な提携の方法は日本企業との議論のうえ考えていく。

IIN21

クルシャカ アンマンド&エアボーン ソリューションズ

KRUSHAKA UNMANNED AND AIRBORNE SOLUTIONS Pvt Ltd

[参加予定者] 代表取締役

[本社] ベンガルール（カルナータカ州）

[他事務所] —

[HP] <https://www.krushakadrones.co.in/>

先端無人農業用ドローン



消火用ドローン



貨物用ドローン

- 設立年 : 2023年
- 資本金 : 20万円
- 従業員数 : 10名
- 売上高 : 300万円
- 事業内容 : ドローン製造販売業
- 主要製品 : ドローン製造と関連サービス
- 取引先 : 化学メーカー、穀物メーカー
- 国際認証 : ISO9001、DGCA承認製品及びトレーナー
- 日本企業との取引経験 : あり

[会社概要]

当社は、ドローンの最先端技術を有する2023年に設立されたスタートアップ企業である。貨物・農業・監視用など様々なドローン製品を開発し、高度な侵入検知システムを専門としている。

元DRDO（インド国防省の研究開発部門）の科学者やインド空軍の将校など経験豊富な専門家チームが技術開発に携わり、設計・製造・運用までワンストップで提供する社内体制を構築している。

今後、更なるビジネス拡大や技術発展を図るため、他国のパートナーと連携しながら、ドローン技術に革命を起こしていきたい。

商談会参加目的

■ 合併会社の設立

ドローンの回転翼設計に独自技術を有しており、垂直離着陸用ドローンに専門性を有する企業との合併会社設立を計画している。今後は更に日本の最先端企業と協業することで、当社事業の基盤強化を図り、精密機械加工やロボット工学、航空学に優れる日本企業との協業により、ドローン技術の諸問題解決を図りたい。

■ 共同開発・技術提携

農業分野のドローン設計・製造を行っているが、垂直離着陸（VTOL）及び固定翼ドローンの開発に係る専門性が不足している。今後特に貨物輸送・航空タクシー分野の製品開発を進めるため、日本企業との共同開発方法を模索したい。当社は無人航空機技術の開発・認証およびDGCA（インド民間航空総局）規制への対応経験があり、これら経験を日本企業が有する精密機械加工やロボット技術、航空技術と組み合わせることでイノベーションを起こしたい。

IIN22

ブルー J エアロスペース

BLUJ AEROSPACE PRIVATE LIMITED

[参加予定者] 代表取締役
[本社] ハイデラバード (テランガーナ州)
[他事務所] -
[HP] <https://blujaero.com>



垂直離着陸航空機

- 設立年 : 2022年
- 資本金 : 25万円
- 従業員数 : 35名
- 売上高 : -
- 事業内容 : 垂直離着陸機の設計開発製造
- 主要製品 : 垂直離着陸機、運送サービス
- 取引先 : 航空会社、輸送会社、海外エネルギー関連企業、政府系機関
- 国際認証 : ISO9001
- 日本企業との取引経験 : -

[会社概要]

当社は「シンプルで持続可能な飛行」の実現をビジョンとし、2012年に設立された企業である。水素エネルギーを動力源とする長距離航行・垂直離着陸機（VTOL）を開発しており、より速く、安く、静かに、環境に優しい航空機開発を目指している。

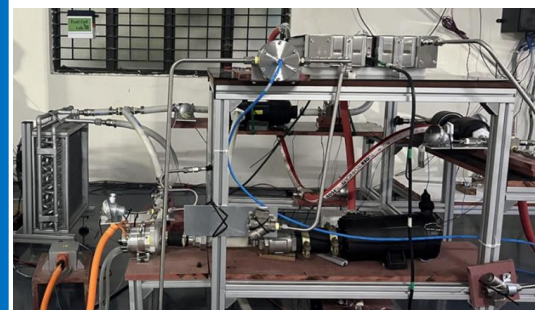
既にインド民間企業の中では最大となる航空機の開発に成功しており、今後は耐荷重と航続距離をさらに伸ばし、将来的には人間の搬送ができるようになることを目指している。

当商談会では、航空宇宙サブシステムや部品製造に取り組む日本企業とコラボレーションを検討していきたい。

商談会参加目的

■ 日本企業からの購入

当社は長距離航続が可能な垂直離着陸機能を有する水素駆動の垂直離着陸機を設計製造している。航空宇宙産業の部品や関連機器に従事する日系企業で、日本からの輸出や技術移転に意欲のある企業を求めている。対象となる製品は、水素燃料セル、水素ガス給油システム、電気モーター、飛行コンピューターなどである。



水素燃料セル テスト設備

IIN23

エキスプレオ ソリューションズ

Expleo Solutions Limited

[参加予定者] 取締役
[本社] ベンガルール（カルナータカ州）
[他事務所] パリ
[HP] <https://expleo.com/global/en/>

[会社概要]

当社は、自動車・航空宇宙・防衛・鉄道・エネルギー業界など、幅広い産業との取引関係を有する総合エンジニアリング企業である。製品ライフサイクルのあらゆる場面で、当社の経験豊富なエンジニアリングチームが顧客のニーズを満たせるよう革新的な機器やITシステムの製造開発に取り組み、エンドユーザーに対する高いパフォーマンスを実現している。

日本企業とのパートナーシップ関係についても非常に前向きに考えており、日本企業との共同開発を通じて将来は日本の航空・宇宙関連業界に対し、製品供給を実現していきたい。

- 設立年 : 2023年
- 資本金 : 2億8000万円
- 従業員数 : 4500名
- 売上高 : 172億3000万円
- 事業内容 : AI・ITソリューションの導入
ソフトウェア開発
経営コンサルティング
- 国際認証 : ISO9001、CE
- 日本企業との取引経験 : あり

商談会参加目的

■ 共同開発・技術提携

将来、航空機の構造体や電子機器、エンジン、内装などに関して日本の企業との共同開発に向けたパートナーシップ契約を締結したい。当社は、エアバス社やサフラン社、ロールスロイス社などの各国の大手クライアントの製品開発をサポートしており、また航空機の技術仕様や必要条件、安全・品質・法令順守に係る要件、エコサイクルを重視したサプライチェーン、保守サービス、知的所有権・機密保持、市場動向、持続可能性、情報管理・セキュリティなどに関し情報交換を行いながら、共同開発の可能性を模索したい。



製造設備



製造製品

ITH01

バンコク シート メタル

Bangkok Sheet Metal Public Company Limited

[参加予定者] 取締役

[本社] バンコク

[他事務所] ー

[HP] <https://bmplc.co.th/>

当社オフィス

- 設立年 : 1996年
- 資本金 : 14億6千万円
- 従業員数 : 620名
- 売上高 : 71億円
- 事業内容 : 鉄鋼加工製造販売業
- 主要製品 : 電機導管、パイプ他金属部品
- 取引先 : 電力会社、建築関連業者
- 国際認証 : ISO9001, 14001, 16949
- 日本企業との取引経験 : ー

[会社概要]

当社は、マンション、オフィス、デパート、工業プラント、発電所などで使用される電機導管、パイプ、通信・電気キャビネット、電気制御パネル他顧客の要望に応じた加工スチール製品をBSM, BM, BSといったブランド名で製造販売している。また、当社は効率的な生産システムを保有しており、ISO9001に基づく品質マネジメント認証、ISO14001に基づく環境マネジメント認証も取得している。効率的な生産による製品の品質並びに顧客のニーズに対応できる顧客満足度が当社の強み。今回は日本企業からの購入のみならず、技術提携の可能性検討も含め商談会に参加するもの。

商談会参加目的

■ 日本製品のから購入、販売

自社の生産性向上を目的とした製造ライン向けセンサ、自動化設備の購入を検討している。当社は金属加工のみならず、システムインテグレーターとしての業務にも従事している。日本企業からグリッパー、バキュームセンサー、レーザースキャナー、3Dカメラその他オートメーションシステム関連製品の購入に興味あり。上記を購入する当社の目的は自動化推進であり、自社活用のみならず、タイでの他社への販売も検討したい。日本企業に期待するのは製造技術改善のための上記製品を通じた技術力。当社の強みはターンキーオートメーションシステム。

■ 共同開発・技術提携

製造工程の自動化や効率化製品については、上記購入のみならず日本企業との技術提携も検討したい。特に当社の生産に欠かせない金属加工のためのロボティクスとオートメーションシステムの改善、更にはIndustrial4.0を念頭においたイノベーションを目指し、開発の段階から日本企業に支援頂けるとありがたい。提携の方法としては合併設立も検討可能。



当社オフィス

IIN24

マキノ インディア

Makino India Pvt. Ltd.

[参加予定者] 代表取締役
 [本社] ベンガルール（カルナータカ州）
 [他事務所] ー
 [HP] <https://www.makinoindia.co.in/>



- 設立年 : 1996年
- 資本金 : 6000万円
- 従業員数 : 300名以上
- 売上高 : 70億円
- 事業内容 : 各種工作機械の製造販売
- 主要製品 : マシニングセンター、NC旋盤
フライス盤、放電加工機など
- 取引先 : 自動車、航空宇宙、医療機器
電子機器メーカーなど
- 国際認証 : ISO9001、ISO14001、
ISO45001
- 日本企業との取引経験 : あり

[会社概要]

当社は1996年に牧野フライス製作所（日本）の子会社であるマキノアジア（シンガポール）の100%子会社として設立された。ベンガルールの本社工場及び技術センターは当社の中核拠点であり、その内部のトレーニングセンターにおいてはエンジニア向けの講習会や社員向け研修会を開催している。

当社は、マシニングセンターや工具類、放電加工機器などを主に国内及び外資系の自動車産業向けに販売しており、顧客へのソリューション提供を目的としたコンサルティングから機器の据付工事～保守修理まで一貫したサービスを行っている。

商談会参加目的

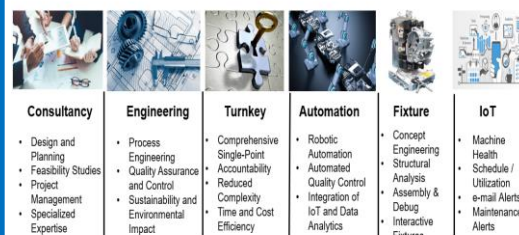
■ 合併会社の設立

航空宇宙産業や医療機器産業向けの事業拡大を早めるための手段として、インド国内に合併会社を設立することも視野に入れている。インド市場における当社の30年来のプレゼンスを利用して、日本の企業と協働したい。

■ 共同開発、技術提携

今後、特に力を入れていきたい航空宇宙産業や医療機器産業への事業拡大の速度をより早めるため日本企業との協業を検討したい（できればTier1またはTier2企業を希望する）。また協働によって顧客の要望を早く正確に吸い上げ迅速に製品開発に繋げられるような体制作りを進めたい。

(上) Slim3n
 (下) Slim5n and its variants



This Facility will be the Manufacturing Center for

Fixturing - Automation Services - Machining Services
 Engineering Products - IOT - Sub Assemblies

業務内容

IMA03

コラザ システムズ マレーシア

Coraza Systems Malaysia Sdn Bhd

[参加予定者] 代表取締役

[本社] ペナン

[他事務所] インド

[HP] <https://corazaintech.com/>

機械組立

- 設立年 : 2001年
- 資本金 : 5億2500万円
- 従業員数 : 759名
- 売上高 : 37億5000万円
- 事業内容 : 精密機械加工、組立
- 主要製品 : 板金製品、機械部品
- 取引先 : 半導体、航空宇宙、医療機器
- 国際認証 : ISO9001、ISO14001、AS9100、ISO45001
- 日本企業との取引経験 : -

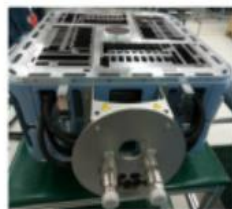
[会社概要]

高精度板金加工、精密機械加工、組立作業のメーカー。マレーシア証券取引所のACE市場(新興企業向け市場)上場。製品のコンセプトや設計、プロトタイプ製造から、完全な生産、組立、統合までを専門としている。電子機器受託サービス(EMS: Electronics manufacturing service)が原動力となり、成長してきた。現在では多様な分野の顧客に支えられ、ビジネス領域は半導体、計測機器、ライフサイエンス・医療機器、電気通信、航空宇宙、電気・電子など多岐に渡る。グローバルな米国EMS会社、半導体チップメーカー、電気・電子計測機器メーカー、外国の国営宇宙センター等を顧客に抱える。

商談会参加目的

■ 合併会社の設立

半導体、航空宇宙分野にて、付加価値の高い製品の機械加工・組立・ワイヤーハーネス等の製造に向けた合併会社の設立を希望している。日本企業との技術協力により、特に当社で強みを持つチャンバー(低圧訓練装置)及び航空構造物の加工の分野で貢献出来ると考えている。合併会社では技術協力のみならず、マーケティング分野での連携も考えており、設立に当たっては、マレーシアあるいはベトナムでの立地を希望する。



電気機械組立

IVN01

HTVG ハイテクノロジー

HTVG HIGH TECHNOLOGY, JSC

[参加予定者] 取締役

[本社] ベトナム

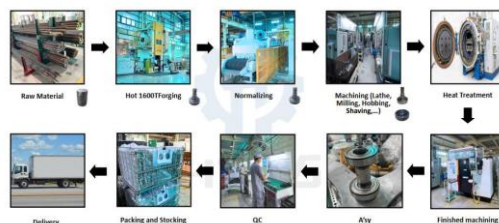
[他事務所]ー

[HP] <https://www.htvg.vn/?view=ja>

二輪車、自動車用部品



産業機械、家電用部品



製造フロー図

- 設立年 : 2014年
- 資本金 : 12億円
- 従業員数 : 150名
- 売上高 : 12億円
- 事業内容 : 機械部品製造業
- 主要製品 : 二輪車、自動車
産業機械部品（ギア、シャフトなど）
- 取引先 : 二輪車・自動車の製造メーカー
- 国際認証 : ISO9001、ISO14001
- 日本企業との取引経験 : あり

[会社概要]

当社は、二輪車、自動車、産業機械用の部品製造を専門とする企業である。部品製造においては、熱間鍛造技術を使用し、成型・切削・フライス・ホブ・シェービング等の加工を行い、年間最大100万個の部品を製造している。最新の設備と経験豊富なエンジニアチームにより信頼性の高い部品を供給し、2025年に建設した第二工場により今後は最大600万個/年の生産能力を目指す計画である。また当社では「品質と改善」をポリシーに経営を管理している。品質管理部門においては最新機器に積極的に投資するなど品質管理のプロセスを重視することが特徴である。

商談会参加目的

■ 共同開発・技術提携

オートバイ、自動車、その他の工業部品を製造販売しており、日本企業からはそれら部品の加工技術を共同開発していきたい。具体的には「熱間鍛造、フライス加工、旋盤、ホブ切り、ギア・シャフト加工」の各製造工程の技術を学ぶことを希望する。

IIN25

ジェソンス テクノロジーズ

Jesons Technologies Pvt. Ltd.

[参加予定者] 代表取締役
 [本社] ベンガルール（カルナータカ州）
 [他事務所] ー
 [HP] <https://jesons.com/>



アルミ製トランスミッション
 (変速装置)ケース1

- 設立年 : 1987年
- 資本金 : 7億5000万円
- 従業員数 : 100名
- 売上高 : 7億5000万円
- 事業内容 : 機械加工・組立事業
- 主要製品 : 高精度機械加工部品(自動車・産業機械・油圧機器)
- 取引先 : 自動車、産業機器、航空宇宙分野の企業
- 国際認証 : ISO9001、ISO14001、IATF16949
- 日本企業との取引経験 : あり

【会社概要】

自動車、産業機械、航空宇宙分野向けに高精度機械加工部品製造と組立を提供するメーカー。OEMの世界的なティア1サプライヤーであり、トヨタグループの「サプライヤー・オブ・ザ・イヤー」受賞歴を持つ。日立金属やレゾナック(旧日立化成)の代理店も務める。多軸水平・垂直マシニングセンター、センタレス・円筒研削、ブローチングセンター、ターニングセンター、マルチスピンドルオートマット等の多岐に渡る機器を保有。サプライチェーン面でも材料調達から完成品の納入まで、エンド・ツー・エンドのソリューション開発が可能。グローバルに高精度部品のOEMサービスを提供し、インド政府の掲げる「Make in India」イニシアチブを支える。

商談会参加目的

■ 合併会社の設立

自動車、航空宇宙分野のビジネスで、部品製造・組立事業立ち上げに関心の有る日本企業との合併会社の設立を希望している。過去OEMビジネスで日本の部品を扱った経験が豊富に有ることも連携のメリットとなる。製造・ロジスティック、販売等全般での事業連携を行い、合併企業で製造した製品はインド市場のみならず、他国市場に展開していくことを検討している。



アルミ製トランスミッション
 (変速装置)ケース2

IIN26

ジェイエムトレード

Jayem Trade Private Limited

[参加予定者] 部長

[本社] ベンガルール（カルナータカ州）

[他事務所] ー

[HP] <https://www.jayemtrade.in/>

物流倉庫



取扱製品



取扱サービス

- 設立年 : 2005年
- 資本金 : 142万円
- 従業員数 : 25名
- 売上高 : 3億8000万円
- 事業内容 : 産業機器の流通販売業
- 主要製品 : 測定機器・製造部品の流通販売
- 取引先 : インド国内の製造メーカー、自動車メーカー、製薬会社
- 国際認証 : BIS認証
(日本製品の輸出認証)
- 日本企業との取引経験 : あり

[会社概要]

当社は、世界各国で製造された特殊な測定機器などを取り扱う物流・販売企業である。約20年に亘る企業経営を通じ、インド市場での強力なネットワークやインド市場への深い理解を有することが強みであり、取引先は国内の公共機関や民間企業など1500社以上にのぼる。また物流倉庫は約1500m³の規模を誇り、年間5500件の製品取扱い実績がある。

当社のインド市場に対する深い知見を活用することで日本企業は迅速にインド市場参入を図ることができ、加えて当社のサプライチェーン網（5PL）を活用することで最小限のリスクによるビジネス展開を図ることができる。

商談会参加目的

■ 代理店契約・日本製品販売

試験機械・測定機器など高い精度が求められる製品の製造メーカーとの商談を希望する。当社はインド企業の中でも数少ない測定機器（医療機器含む）に特化した販売代理店であり、当社の優れたスタッフのサポートや物流ソリューションを活用することで、スムーズに市場への製品供給を実現させることが可能となる。

■ 合併会社設立

高い産業機械の技術力を有する企業との合併企業を望む。幅広い製品の取り扱いができる物流ソリューションを用いることができ、様々な製品のインド市場への参入が可能となるため、共にインドの技術発展や市場拡大を目指せる企業との協力関係を考えたい。

IIN27

M/S. アドビ メタル プロダクツ

M/S. ADOBE METAL PRODUCTS

[参加予定者] 取締役

[本社] ベンガルール（カルナータカ州）

[他事務所] ー

[HP] <https://adobemetals.com/>

[会社概要]

電力・産業セクター向けに電気制御・リレーパネルを供給し、製造現場や商業施設の電気バランス（Electrical Balance of Plant）の調節・維持に貢献している。マレーシアなど国外企業へも納入実績がある。パネル生産能力は月産1000台で、組立ライン、試験設備、溶接、圧着、曲げ等の工程を保有する。パネルのボディを自社で加工し、パネル内部への部品の組み込みまで対応。当商談会では、日本の同業メーカーや部品製造業者などとの連携や将来的な現地合弁の可能性について商談を希望。

- 設立年 : 2002年
- 資本金 : ー
- 従業員数 : 40名
- 売上高 : 2億8300万円
- 事業内容 : 電子機器製造業、板金業
- 主要製品 : コントロールパネル、リレーパネル等
- 取引先 : 各種メーカー、電力会社等
- 国際認証 : ISO9001
- 日本企業との取引経験 : ー

当社製品

商談会参加目的

■ 共同開発・技術提携

配電パネルや電機制御パネル、リレーパネルなど当社と同様の製品ラインアップを持つメーカーとの技術提携を希望している。具体的には、ケーブルの製造、パネル機能・操作の自動化の推進、取得データを扱うデータセンタ機能についての協業に向け商談を進めていきたい。また、インド以外の他国の市場開拓についても広く議論を行っていきたい。

■ 合弁会社の設立

上記共同開発・技術提携の将来的な姿として、インド現地での合弁、または日本ブランドでの販売に向けたOEM生産の可能性について、日本の同業者や部品製造業者等を対象に、インドでの製造や共同開発などに関心の高い企業との商談を希望している

当社製品

IIN28

M/S ゼネラル インダストリーズ

M/S General Industries

[参加予定者] 取締役

[本社] ベンガルール（カルナータカ州）

[他事務所] ー

[HP] <https://www.generalind.com/>

自社工場内部

MC用スプラッシュガード
UPS用筐体など

その他の鋅金製品

- 設立年 : 2007年
- 資本金 : 1億5000万円
- 従業員数 : 96名
- 売上高 : 2億8000万円
- 事業内容 : 精密金属加工製品の製造販売
- 主要製品 : バッテリートレー、スプラッシュガード、電子機器ケースなど
- 取引先 : バッテリー製造会社など
- 国際認証 : ISO9001、ISO3834-2
- 日本企業との取引経験 : ー

[会社概要]

当社は1996年に精密金属加工製品の製造販売を目的に設立された企業である。広大な敷地に2つの拠点を構え、高品質な金属加工製品を設計製造している。

主にドリル、バッテリーや電子機器などの製造機器を取扱っており、数値制御プレス、レーザーカッター、粉体塗装設備などの製品加工を施すことで、高い信頼性とコスト競争力のある製品を送り出せることが当社の強みである。品質向上への飽くなき追求のため、熟練した従業員と顧客志向に支えられ、国際基準に合致する革新的なソリューションの提供に日々取り組んでいる。

商談会参加目的

■ 共同開発・技術提携

先進の金属加工技術と新製品開発に関して日本企業と協働したい。モジュラーエンクロージャーや高性能テレコムラックなどの分野で日本の工学手法を使って商品のポートフォリオを拡大することが目的である。これまでに取引先との共同開発を通じて、迅速な対応や開発能力を高く評価いただいております。今後もこうした取組みを継続していく。商談会では、共同開発に関する情報交換やライセンスの取扱いなどに関して話を進めたい。

IMA04

クリフデン ソリューション

Clifden Solution Sdn. Bhd.

[参加予定者] 代表取締役
[本社] セランゴール
[他事務所] ジョホールバル
[HP] <https://clifden.com.my/nm>



冷却水システム

- 設立年 : 2016年
- 資本金 : 3300万円
- 従業員数 : 15名
- 売上高 : 1億8700万円
- 事業内容 : エンジニアリング
- 主要製品 : 空調システム、産業用配管
- 取引先 : マレーシア日系製造業他
- 国際認証 : IS9001
- 日本企業との取引経験 : あり

[会社概要]

マレーシアにおけるエンジニアリング会社であり、機械工事、空調システム、産業用配管等に関するソリューション提供を専門としている。また当社は設計から製造、設置、保守までエンドツーエンドのエンジニアリングサービスを提供する能力を強みとしている。当社には20年近く経験をもつエンジニアがおり、日本企業出身者に指導をうけたことで日本企業との仕事にも慣れており、80%の顧客は在マレーシアの日本の工場・ゼネコンという状況。プロジェクト管理、費用対効果、VEといった側面が当社のコアとして評価され・信頼につながっている。

商談会参加目的

■ 代理店契約・日本製品の販売

空調システムにおけるチラー、エアハンドリングユニット、熱交換機、コンプレッサー、パイプ、ダクト関連機器から溶接・切削機器、ツール、消耗品に至るまで多様な関連部品、機器の調達を希望している。またシステム関連では、センサー・コントローラー・パネルからAI関連商品についても広く議論を行いたい。当社は直接顧客への販売が可能であり、マレーシア国内のみならず、東南アジア諸国へも展開を考えている。

■ 共同開発・技術提携

非破壊検査や超音波深傷検査(物を壊すことなく対象物の欠陥や劣化の状況を判断する)に関連した、3Dアプリケーション、データ分析、スキャニングプロセスについて、共同開発や技術提携を希望する。産業界のニーズと当社製品のレベルを合わせ、次世代製品の製造に目指していきたい。将来的には合併設立も含め、具体的な提携方法は商談時に議論を行っていきたい。



当社検査機器

IVN02

ナムソン テクノロジー エンジニアリング

Namson Technology - Engineering Company Limited

[参加予定者] 取締役

[本社] ホーチミン

[他事務所] ハノイ

[HP] <https://namson.com.vn/>

当社工場

- 設立年 : 2002年
- 資本金 : ー
- 従業員数 : 50名
- 売上高 : 1億8000万円
- 事業内容 : 製造販売業
- 主要製品 : レーザー加工機
- 取引先 : 自動車、半導体、医療機器メーカー等
- 国際認証 : ISO9001
- 日本企業との取引経験 : あり

[会社概要]

当社は、アメリカのレーザー加工機をベトナム市場に販売する目的で2002年に設立された。その後10年の間で、それまでの輸入品が市場が要求にする高度な基準に適應できなくなるなかで、統合的なレーザーソリューションを提供できるサプライヤーを目指してきた。今ではベトナムの手工芸品から自動車・半導体・医療機器業界に至るまでレーザー切断、彫刻技術を積み上げ、リーズナブルな価格で信頼性の高い製品を提供、顧客の要望に適應できる競争優位性の高い企業となった。更なる品質向上のために日本の技術を活用したく、商談会に参加するもの。

商談会参加目的

■代理店契約・日本製品の販売

ロボットや画像関連の製品、部品を日本企業より調達し、電気、半導体業界に向けてレーザー加工機を販売することを希望している。また半導体対応レーザーのマーキングやスクライビング検査に関する技術についても議論を行いたいと思っている。レーザー業界に長年携わることにより蓄積された技術、経験、顧客、コスト競争力を有しており製品調達の他、将来的には技術提携、合併設立も検討していきたい。



レーザー技術による製品

IIN29

ミボット ベンチャーズ

MIBOT VENTURES INDIA PRIVATE LIMITED
(Part of Astra Group)

[参加予定者] 取締役
 [本社] チェンナイ (タミル・ナードゥ州)
 [他事務所] UAE、ベンガルール、コーチン
 [HP] <https://astra-group.org>、<https://oiltech.in>、<https://mi-bot.com>



- 設立年 : 2008年
- 資本金 : 200万円
- 従業員数 : 120名
- 売上高 : 1億7000万円
- 事業内容 : 産業用ロボットの開発製造
- 主要製品 : 石油業界向け産業用ロボット
- 取引先 : 石油・ガス、発電所、グリーンエネルギー産業
- 国際認証 : ISO9001
- 日本企業との取引経験 : あり



産業用機械

商談会参加目的

■ 共同開発・技術提携

ロボティクスおよびAIの分野において、日本を代表する企業との技術提携により、点検、予知保全、自律的な修理などを行う自律型ロボットの開発を期待している。これによって、エンドユーザーの人件費削減やダウンタイムの縮小、危険な作業環境下における安全性向上を目指していきたい。

■ 合併会社の設立

本分野における高い技術力と経験を持つ日本企業と合併会社を設立し、①製品開発・技術探索・マーケティング能力の強化、②アフリカや南アジアなどの諸外国での製品販売力の強化を期待している。具体的には、AIと機械学習を使用したモデルトレーニングに関心が高く、ロボットコンポーネントやセンサー技術、AIに加えてVRやXRに専門性を持った企業との提携を望む。



製品利用イメージ

IIN30

インサイト カム センター

INCITE CAM CENTRE

[参加予定者] 代表取締役
[本社] ベンガルール（カルナータカ州）
[他事務所] —
[HP] <https://www.incitecamcentre.com>

- 設立年 : 1999年
- 資本金 : 3000万円
- 従業員数 : 15名
- 売上高 : 1億7000万円
- 事業内容 : ゴム製品製造、産業用機器システム開発
- 主要製品 : ゴム部品、産業用自動化ロボットシステム
- 取引先 : 電動工具メーカー、自動車部品メーカー
- 国際認証 : ISO9001
- 日本企業との取引経験 : あり

[会社概要]

当社は高いレベルの簡易組立作業及びプラスチック・ゴム部品の製造を行っている。当社は15年間積み上げた経験により設計・開発の専門知識に強みを持ち、世界的な企業である大手自動車メーカーや重電メーカーの要求に応じてきた。また2024年にはグループ会社が自動ロボットシステムの生産体制を確立し、現在このシステムは様々な産業での利用が期待されている。

商談会では、ゴム部品の高度化に寄与する設備機械の供給企業、及びロボットシステムの設備や技術の共同開発及び投資に興味ある企業との商談を望む。

ゴム製品

商談会参加目的

■ 日本企業からの購入

医療機器・モーター・電動工具向けに使用されるゴム部品を圧縮成形法により製造しており、主に単色のゴム部品製造を行っている。その製造においては小ロットで製造しながらも高い生産効率を達成しているが、今後は多色で高精度・高い仕上げのゴム部品の製造を検討しており、その機械（ゴムモールドイング機器）の購入や技術導入を検討したい。

■ 共同開発・技術提携

自動化ロボットシステムの開発に取り組んでおり、CNCフライス機の組み合わせ、装填・取り出しなどが自動化できる安価なロボットシステムを探している。このため特にマシニング機械の技術に特化した日本企業やロボットシステムへの参入に関心のある日本企業との協同開発を検討したい。

産業用システム

IIN31

エルシントインド

Elscent India Pvt. Ltd.

[参加予定者] 代表取締役
 [本社] プネー（マハーラーシュトラ州）
 [他事務所] ー
 [HP] <https://elscentautomation.com/>



振動式ボウルフィーダー

- 設立年 : 1983年
- 資本金 : 7500万円
- 従業員数 : 35名
- 売上高 : 1億5000万円
- 事業内容 : 機械器具の製造
- 主要製品 : パーツフィーダー、組立自動化機器
- 取引先 : 自動車部品メーカー
- 国際認証 : CEマーキング
- 日本企業との取引経験 : ー

[会社概要]

主として自動車部品メーカー向けに、パーツフィーダーを製造販売している企業。ボウルフィーダ（振動式、回転式）を中心に、直進フィーダー、コンベアフィーダー等も手掛けている。またパーツフィーダー以外にも、自動車産業やスイッチギア製造メーカー向けに小型部品の組み立て自動化機器も製造販売している。工程には、最新のCNC工作機その他各種マシニング加工・精密板金加工に必要な設備機器を備えている。当社は40年以上にわたりこの分野で経験知見を積み重ねてきており、インド国内の自動車関連を初めとした各種産業に小型パーツ供給ソリューションを提供するほか、製品の30%を欧米等に輸出している。

商談会参加目的

■ 共同開発・技術提携

パーツフィーダーやFA関連機器の開発製造を手掛ける日本企業との技術提携に向けた商談を希望している。当社としては各種パーツフィーダー、特にピエゾ圧電フィーダーや、小型部品用の組立自動化機器、その他各種FA関連機器に関心があり、それらの開発製造に関する技術と知見を持つ企業との商談を通じ、自社製品の機能向上等を図っていききたい。協業の形態については、ライセンスベースでの技術提携や共同開発、あるいは合併会社の設立等、様々に議論検討し得る。日本企業との協業を通じて、新たな製品の開発・製品ラインアップ拡充を通じた事業展開の拡大を目指していききたい。

ホッパーエレベーター付き
振動式ボウルフィーダー

IIN32

RMC エレクトロニクス

RMC ELECTRONICS PRIVATE LIMITED



当社オフィス



当社生産抵抗器

- 設立年 : 1969年
- 資本金 : 180万円
- 従業員数 : 35名
- 売上高 : 1億3500万円
- 事業内容 : 抵抗器製造販売業
- 主要製品 : 抵抗器
- 取引先 : 鉄道・医療・電力・自動車関連企業
- 国際認証 : IS9001、ZED Certification
- 日本企業との取引経験 : ー

[参加予定者] 取締役

[本社] ベンガルール (カルナータカ州)

[他事務所]

[HP] <https://www.rmc-india.com>

[会社概要]

当社は、機関車のエンジン駆動、電力、医療、自動車等関連製造業界に対し、様々アプリケーション向け抵抗器を製造している、設立55年の企業。生産品の約70%を英国、米国、フランス、ベルギー、フィリピン向けに輸出している。95%の株式を女性が保有しており、女性が経営している企業であることが特徴。また、英国・米国の抵抗器製造企業から委託生産をうけており、低コスト並びに非常に短いリードタイムで製造することを強みにしている。リードタイムを48週間から18週間に短縮した実績もある。日本企業の高い生産技術や品質レベルに関して提携を図ることを目的に、商談会に参加する。

商談会参加目的

■ 共同開発・技術提携

アルミハウジング抵抗器のポッティング技術、巻線抵抗器のガラス質コーティング、発電ブレーキ、中性点接地、厚・薄フィルムをはじめとした、抵抗器に関する様々な自動化技術、検査技術等について日本企業との技術提携を希望している。日本企業の「かいぜん」や自動化技術等、製造プロセスの向上に繋がる商談としていきたい。すでに英国、米国からの受託も受けている実績があり、品質・納期面も強みである。

IMA05

シーン ホーン ソース インダストリー

Thean Heong Sauce Industry Sdn Bhd

[参加予定者] 代表取締役

[本社] イポ市

[他事務所] ー

[HP] <https://www.instagram.com/theanheongsauceindustry/>

製品ラインアップ



生抽皇
SOY SAUCE
KICAP CAIR

Follow the traditional method in making soy sauce n keeps its authenticity, but the unique aroma even br out the flavors of the food to your surprise. A good l of sweetness and savory is the delectable choice for not prefer sweet. Highly recommending for stir-fry vegetables, stew meat, marinated dish, etc. Add som enrich the dish color will be more tempting and appo It is the affordable choice to keep an all-purpose soy in every household kitchen

製品(醤油)



晒油皇
COOKING CARAMEL
KARAMEL MASAKAN

COMBINE ALL HIGH QUALITY INGREDIENTS SUCH: MALTOSE, SOY SAUCE, CORN FLOUR, AND OTHER THIS PREMIUM SAUCE LEAVE NO BITTERNESS ON YOUR TASTE BUDS. ITS FULL-BODIED COLOR IS TI BEST MATCH TOP BRAISED MEAT OR SOY SAUCE CHICKEN. ADD SOME TO GIVE THE DISH A PLEASU APPEARANCE, GINN TOP OF THE TOUCH OF NATU UMAMI WITH THICK TEXTURE, COMPLETE THE OVERALL FLAVORFUL EXPERIENCE.

製品(料理用)

- 設立年 : 2017年
- 資本金 : 2250万円
- 従業員数 : 40名
- 売上高 : 1億500万円
- 事業内容 : 醤油製造・販売業
- 主要製品 : 醤油、チリソース、オイスターソース等
- 取引先 : 大型スーパーマーケット、レストラン等
- 国際認証 : ハラル認証
- 日本企業との取引経験 : ー

[会社概要]

創業68年(法人設立後7年)で家族経営企業の老舗醤油メーカー。マレーシア国内では「Hand Flower」ブランドで広く認知されている。

模倣品が蔓延し易い市場において、ブランド保護を通じて信頼性を維持し、伝統と技術革新を融合しながら何代にも渡って事業を継続して来た。

遺伝子組み換えされていないカナダ産の厳選された高品質な大豆と天然麹菌を使って醤油製品を製造している。

ハラール認証とマレーシア産醤油の高品質を強調し、マレーシアの地元風味の豊かさをアピールしながら、世界中の消費者に響く製品を宣伝しており、既に中東、ヨーロッパ、北米市場へ展開している。

商談会参加目的

■ 共同開発・技術提携

醤油製造の自動化、生産性向上に向け、日本企業との技術提携を希望している。マレーシア政府は食品製造業の国内市場と国際市場での競争力を高める目的で、業界の完全自動化への移行を積極的に支援している。当社も嗜好と規制に合わせて進化し、充填・シュリンク包装・ラベル印刷(外注)までは自動化を進め、月間300万ボトル程度を製造している。しかし、薪火を用いた独特の調理工程については味に影響が大きいこともあり、半自動化の段階までは来ているものの、更に生産性を向上させる必要が有ると考えている。量産技術、工程技術まで対象を拡大した共同開発・技術提携も検討したい。

IIN33

エンベッドセンス ソリューションズ

EMBEDSENSE SOLUTIONS PRIVATE LIMITED

[参加予定者] 代表取締役

[本社] ベンガルール（カルナータカ州）

[他事務所] ー

[HP] <https://www.embedsense.com/>

[会社概要]

革新的なインダストリアルIoTセンサーを主要製品とし、工場が未来のスマートファクトリーに変革するためのエンジニアリングソリューションを提供する企業である。AIとMLの手法を組み込むことで、センサーからのデータをエッジ分析し、各種機械の状態を監視するインサイトを生成している。当社のソリューションは実用的な予知保全アラートを生成し、ダウンタイムの短縮、メンテナンスコストの削減、熟練労働者不足の解決、生産ラインの稼働を維持することで顧客である製造メーカーの収益向上を支援している。当社のソフトウェアは幅広いプロトコルをサポートすることで既存の顧客プラットフォームにも簡単に統合可能である。

- 設立年 : 2015年
- 資本金 : 1400万円
- 従業員数 : 15名
- 売上高 : 1800万円
- 事業内容 : IoTソリューション業
- 主要製品 : 産業用IoTセンサソフトウェア、アクチュエーター他
- 取引先 : 鉄鋼、食品加工、自動車メーカー等
- 国際認証 : ー
- 日本企業との取引経験 : あり

商談会参加目的

■ 日本企業からの購入

日本企業から産業用IoT機器やアクチュエータ用の電子部品の購入を検討している。各種ハードウェアの開発、製造にあたり、現在は米国のサプライヤーから電子部品を調達しているが、昨今の世界的な貿易環境の変化リスクへの対応として、調達部品の供給網の多様化と強靱化を検討中である。具体的には高スペック、高品質、かつ価格競争力のあるレーザー距離測定センサー、DGAセンサー、オイル分析センサー等の製品調達に関心がある。詳細は商談会の場で議論することとなるが、DGAセンサーは水素、水分、アセチレンの検知が可能であること、またオイル分析センサーは鉄および非鉄粒子状物質の濃度を示すことが求められる。上記製品に限らず幅広い提案を期待している。



IoTセンサー & システム 例

ディスプレイ製造向け
ソリューション例

IIN34

ストラマ-サミット・マシナリー

Strama-Summit Machinery Pvt. Ltd.

[参加予定者] 取締役

[本社] ナシーク（マハーラーシュトラ州）

[他事務所] ドイツ

[HP] <https://www.stramasummit.com/>バーティカルID
スプレー装置

- 設立年 : 2015年
- 資本金 : 375万円
- 従業員数 : 22名
- 売上高 : 1500万円
- 事業内容 : 工作機械メーカー
- 主要製品 : 接着剤コーティング機械
- 取引先 : 自動車・鉄道・航空機産業
- 国際認証 : ISO9001
- 日本企業との取引経験 : あり

[会社概要]

当社は部品組立機器や洗浄機器など製造工場における自動化ソリューションを主に提供する会社である。前身の企業 (Summit Engineers Consultants) から、過去28年間にわたり欧米・中東・オーストラリアなどに3500以上の設備を導入してきた実績を有し、その製品群は、自動車・鉄道・航空機・コーティング機器など多岐に渡っている。

当社は、ドイツ本社のStrama-MPSという自動車・医療機器・エネルギー産業向けに複雑な技術部品や特殊機械を提供している企業が70%出資、インドのSummitグループが30%出資している合弁会社である。

インドにおいて製造拠点を立上げる予定の日本企業がいれば、資本提携も含め検討を進めたい。

商談会参加目的

■ 日本企業からの購入

日本のメーカーからは、接着剤および塗料コーティングの取り扱いシステムおよび油性塗料やワニスなど他の塗装技術の分野の製品の購入を検討したい。具体的には、スプレーガン、表面及びペンキの厚さの計測機器、パーツセンサー、カメラセンサー、薬品・塗料用液の継手・チューブなどである

■ 代理店契約・日本製品販売

日本製スプレーガンの販売数を拡大するため、代理店契約を希望する。現在でも既に日本製のスプレーガンを取り扱っており、用途開発について情報交換も行い、そのバリエーションを増やしたい。

2ステーションOD
スプレー装置

ITH02

コンケン ダイナミクス

Khonkaen Dynamics Co., Ltd.

[参加予定者] 取締役

[本社] チャチューンサオ

[他事務所] ー

[HP] <https://www.khonkaendynamics.com/>

当社デルタロボット

- 設立年 : 2024年
- 資本金 : 400万円
- 従業員数 : 2名
- 売上高 : ー
- 事業内容 : ロボット開発
- 主要製品 : FA製造自動化ソリューション、レーザー検査機器
- 取引先 : 食品、医療関連業界
- 国際認証 : ー
- 日本企業との取引経験 : ー

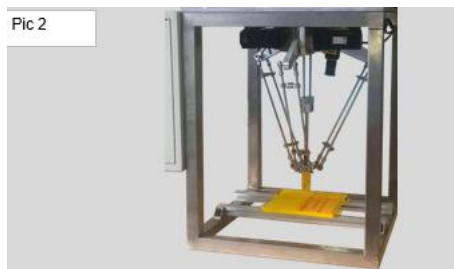
[会社概要]

当社は、タイ中部に拠点を置く先駆的なロボット工学企業であり、ビジョンシステムを備えた手頃な価格のスマートロボットの開発を専門としている。自社の技術を多様な業界に、競争力のある品質・価格で提供することをミッションとして掲げている。対象市場としてはタイのみならず、東南アジア全域への展開を検討、また検査・検出・選別などのタスクにビジョンシステムを統合し、効率を向上させることを強みとする。昨年に設立されたばかりの企業にて、強固かつ長期的なパートナーシップを構築すべく商談会に参加するもの。

商談会参加目的

■代理店契約・日本製品の販売

自動化ソリューションの提供に向け、競争力のある日本製産業機器類の新規取り扱いを希望している。具体的には、FA用ロボット、AI関連機器、レーザーマーキング機器、レーザースクライビング機器の調達を検討している。当社の現主力取扱い製品であるデルタロボット（複数の関節をパラレルに動かすロボット）に加える形で、幅広いFAソリューションを提供することも希望している。また、自社製品の品質向上を目指し、ロボットのコンポーネント製品の調達も希望している。当社のレーザー製品業界での歴史から、半導体検査用レーザー等の新技術についても興味がある。今後はタイのみならずベトナム市場への販売も視野に入れ、日本企業との長期的な提携関係を結んでいきたい。



当社デルタロボット

IIN35

A. ポール ソフトウェア システムズ

A. PAUL SOFTWARE SYSTEMS Pvt Ltd.

[参加予定者] 代表取締役

[本社] ニューデリー

[他事務所] ハリヤナ州

[HP] <https://apaulsoftware.com>

[会社概要]

当社は、ニューデリー及びハリヤナ郊外に広大な研究施設を有するITシステム・電子機器設計開発を行う会社である。主な製品は、乗客情報システム・運行状況監視システム・リモート監視システムなどで、当社の運行監視システムは、IoTとAI/ML（機械学習）を活用し予測精度や運用効率の向上に成功している。また広範なサポート体制も備えるため、インドにおける鉄道インフラの主要パートナーの地位を確立している。

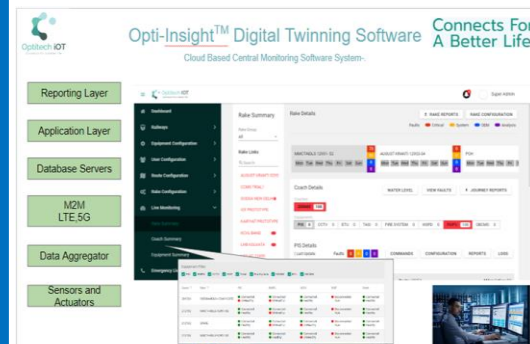
当社は常に鉄道運行を変革する先端技術の導入を推進しており、当商談会では卓越した技術を持つソフトウェア企業や鉄道産業分野の電子機器メーカー、インドでの製造を検討する日本企業との商談を望む。

- 設立年 : 2018年
- 資本金 : 1億8000万円
- 従業員数 : 88名
- 売上高 : 7億8000万円
- 事業内容 : 情報システムの設計開発
システム関連機器の製造販売
- 主要製品 : 運行管理システム、列車保全システム、安全管理システム
- 取引先 : インド国有鉄道、地下鉄事業者
- 国際認証 : ISO9001、ISO14001
- 日本企業との取引経験 : あり

商談会参加目的

■ 合併会社の設立

インド市場に適した技術を有し、中堅規模のサブシステム設計開発やシステム関連機器の製造に携わる企業を合併先として探している。特に「鉄道設備・乗客情報監視システム、機器管理システム、線路電気機器」分野における技術パートナーを探しており、その具体的な製品名は「地下鉄乗客情報システム、監視システム、地下鉄・バス用エアコン、乗車口や駅のスクリーン、トイレシステム、信号機システム、線路検査システム、機械自動検査システム」の8種である。



運行監視システム



管理表示ユニット

ITW01

台湾 カラー オプティクス

Taiwan Color Optics

台湾における展示会の模様
(AIドローン関連の出展)AIを活用したインフラ設備
監視・保守システムの解説

- 設立年 : 2014年
- 資本金 : 15億円
- 従業員数 : 63名
- 売上高 : 7億5000万円
- 事業内容 : 光学関連機器の製造販売
- 主要製品 : 光学検知測距技術ドローン、
自動運転システム、監視システム
- 取引先 : 自動車関連メーカー、
半導体メーカー等
- 国際認証 : ISO9001, ISO14001, ISO16949
- 日本企業との取引経験 : あり

[参加予定者] 代表取締役

[本社] 台中市

[他事務所] 新竹市

[HP] <https://www.tcotek.com/>

[会社概要]

レーザーを使用した各種照明や光学センサーを手掛ける事業からスタートし、現在では光学検知・測距システム（LiDAR）や配光可変型ヘッドランプ（ADB）およびそれらに必要な半導体、チップ、部品等の開発・製造に注力している。これらの機器・技術は、例えばAIと組み合わせたドローンや車両用の自動運転・運転支援システム、あるいはセキュリティ・モニタリング関連システム等、幅広い分野への応用が可能と考えている。当社としても光学関連にとどまらずAIや半導体関連の先進的な技術を活用・統合し、多様なニーズに応えることのできるスマートで高性能なソリューションの提供を目指している。

商談会参加目的

■ 共同開発・技術提携

AIや先進的な光学関連システム（光学検知・測距、画像認識、光学センサー等）に知見を持ち、それらのドローン・車両等の自動運転・運転支援システムや監視・モニタリング・セキュリティ関連分野への応用に携わる日本企業と、協業に向けた議論を希望している。技術提携等を通じて、日本企業との長期的・戦略的な協業関係の構築により、新たな分野への展開や、新たな市場への進出の可能性を追求していきたい。

IHK01

イノコーン テクノロジー

Innocorn Technology Limited

[参加予定者] 取締役

[本社] 香港

[他事務所] ー

[HP] <https://www.innocorn.com>

[会社概要]

当社は、革新的なAI搭載ソリューションのリーディングプロバイダーであり、チャットボットや予測分析ツールなどAIを活用したカスタマーエンゲージメントソリューションを開発し、ヘルスケア・金融・小売業・ホスピタリティ・ヘルスケア・病院業界におけるユーザー体験を向上させることに貢献している。

当社の強みは、専門分野に特化したチームメンバーの業界知識に基づいたカスタマイズ能力であり、今後はチャットボットの多言語対応やAI機能を強化することで地元企業との戦略的パートナーシップを締結し、日本などのアジア市場に進出していきたい。

- 設立年 : 2019年
- 資本金 : 1億5000万円
- 従業員数 : 15名
- 売上高 : 3億円
- 事業内容 : ソフトウェア開発業
- 主要製品 : チャットボット
AIサービスプラットフォーム
- 取引先 : 小売業、ホテル、ヘルスケア
- 国際認証 : ー
- 日本企業との取引経験 : あり

商談会参加目的

■ 合併会社の設立

AIと技術開発を専門とする日本企業と合併会社を設立し、ヘルスケアおよびカスタマーサービス領域向けの革新的なソリューションの開発に注力していきたい。当社の高い技術力と国際ビジネスの経験豊富なパートナーとのマーケティング力を組み合わせ、東南アジアなどの市場に対し製品開発していきたい。

■ 共同開発・技術提携

AI技術やソフトウェア開発を専門とする日本企業と自然言語処理・機械学習・データ分析の分野で共同開発や技術提携を実現したい。当社のカスタマーサービス分野におけるアプリケーション開発力を活かし、両者の強みを活かした共同プロジェクトを推進したい。

AIコンシェルジュ
(受付)AIコンシェルジュ
(ショッピングモール)

IIN36

シトリオット ソリューションズ

Citriot Solutions Pvt. Ltd.

[参加予定者] 代表取締役
 [本社] ベンガルール（カルナータカ州）
 [他事務所] ー
 [HP] <https://www.citriot.ai/>



AIによる予知保全・品質管理のイメージ1

- 設立年 : 2018年
- 資本金 : 17万円
- 従業員数 : 25名
- 売上高 : 8400万円
- 事業内容 : ソフトウェア開発
- 主要製品 : AIソリューション、コンサルティング
- 取引先 : 産業オートメーション、ロボティクス
- 国際認証 : ISO/IEC27001(情報セキュリティ)、ISO/IEC42001(AI) 他
- 日本企業との取引経験 : ー

【会社概要】

産業機器の予知保全と品質管理のためのAIソリューションサービス提供に特化した最先端テクノロジー企業。産業界の期待が大きい、機器のパフォーマンス最適化とダウンタイム削減を両立するニーズに対して、機械学習、IoT、データ分析等のアプローチを活用して応えている。当社のAI搭載ソリューションは、リアルタイムのモニタリング、カスタマイズ可能なアラート、既存のIoTシステムとのシームレスな統合を特徴としている。豊富な実績と経験豊かなチームがビジネスの成長、効率性の向上、製品品質の向上を促進する革新的なソリューションを提供している。米国の多国籍ガス・化学企業のAir Products社等、グローバル企業の工場保全で実績を持つ。

商談会参加目的

■ 合併会社の設立

産業オートメーション、ロボット工学、IoT分野の日本企業との合併会社設立を希望する。予知保全や品質管理のためのAIを活用したソリューションの開発・統合を希望する企業がパートナー候補になる。パートナー社にはAI、機械学習、データ分析等の分野における先進技術、専門知識、ノウハウの共有・交換を期待する。当社が直面している課題である、AIによる予知保全の精度向上、リアルタイムモニタリングに基づくアラームシステムの最適化等に繋がりたい。当社からも予知保全や品質管理ソリューションに関する専門知識、グローバルな顧客ネットワーク等を共有させて頂く。欧米、日本、東南アジア等の国々をターゲットに展開して行きたい。

■ 共同開発・技術提携

予知分析、品質検査、自動化された品質管理プロセスのためのAI搭載プラットフォームの開発と強化に向けて、日本の企業との共同開発・技術提携を希望する。当社の推進する予知保全や品質管理のためのAIソリューション、特にリアルタイムモニタリング、カスタマイズ可能なアラート、IoTシステム統合に関して広く議論を行って行きたい。



AIによる予知保全・品質管理のイメージ2

IHK02

ミラクル IT ソリューション

MIRACLE IT SOLUTIONS Limited

[参加予定者] 代表取締役
[本社] サムサチヨイ
[他事務所] —
[HP] —



AI チャットボット

- 設立年 : 2016年
- 資本金 : 200万円
- 従業員数 : 20名
- 売上高 : 6000万円
- 事業内容 : IT/AIシステム開発
- 主要製品 : クラウドサービス、AIシステム
ITシステム及び保守サービス
- 取引先 : 小売業、医療関連企業
電子商取引企業、百貨店
- 国際認証 : ISO9001
- 日本企業との取引経験 : —

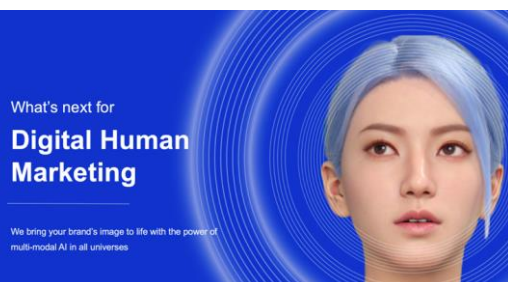
[会社概要]

当社は中小企業向けに最新のIT技術によりソリューションを提供している。AIチャットボット、AIアバター、個別ITシステム開発、顧客主義ITマーケティング、モバイル及びWebアプリ開発を行っている。当社は個別の顧客要求を正確に把握し解決する点に強みがあり、最新技術によりビジネス環境の効率化・最適化を進めている。今後は包括的サービス提供をさらに進め、日本企業とは小売店・電子商取引、健康医療からITシステム開発までの幅広い分野での業務提携や長期での戦略的協力関係を検討したいため、これら分野での長期的な技術提携に興味ある企業との商談を望む。

商談会参加目的

■ 共同開発・技術提携

当社は小売ブランド、電子商取引、ヘルスケア、物流、その他のエンドユーザー部門業界を中心に、日本企業との連携を検討している。またIT システム開発会社、デジタル マーケティング 会社、Web サイトやモバイル アプリ開発を専門とする企業との提携にも興味がある。これらの提携により専門知識活用などで業務運営を強化し、イノベーションを推進、相互成長の実現を目指し、長期的かつ戦略的な提携の機会を模索したい。

デジタルアバタープラット
フォーム

IIN37

ビバネット コンサルタンシー サービス

Vivanet Consultancy Services Pvt Ltd

[参加予定者] 代表取締役
 [本社] プネー（マハーラーシュトラ州）
 [他事務所] ー
 [HP] <https://www.vivanet.in/>



蒸気漏れ検出AIシステム

- 設立年 : 2022年
- 資本金 : 1700万円
- 従業員数 : 15名
- 売上高 : 5000万円
- 事業内容 : ソフトウェア開発業
- 主要製品 : ソフトウェア、ITソリューション開発など
- 取引先 : 自動車、技術コンサル、教育、食品・飲料、人材派遣会社
- 国際認証 : ー
- 日本企業との取引経験 : ー

[会社概要]

当社は、ソフトウェア開発やIT関連サービスを提供しており、主にソフトウェア開発、顧客のAI導入支援、アプリケーション開発、ソフトウェア開発チームのための人材採用支援の事業を展開している。また具体的な製品は、AIを活用した在庫管理システム、蒸気漏れ検出システム、飲食業界向けモバイルアプリとなる。

将来的には、教育・IT・製造・ヘルスケアなどの分野における技術イノベーションを推進し、グローバル市場向けのソリューションの開発や日本向けのAI研究センターを設立し、世界各国に向けた多言語ソリューションの展開を目指している。

商談会参加目的

■ 合併会社の設立

AIを活用した革新的なデジタルおよびソフトウェアソリューションの構築に重点を置いており、合併先企業としては中堅～大企業を望む。また合併先の選定に際しては、当社技術を補完できる企業であることやグローバルイノベーションに対する価値観を共有できることを重視し、共にインドやグローバル市場への参入を実現させていきたい。

■ 共同開発・技術提携

教育、製造、自動車、ヘルスケア、ITなどの業界向け、AI主導のイノベーションやアプリケーション開発の分野においての提携を期待している。提携先の日本企業としては、先端製造業、自動車、ヘルスケア、ITなどを専門としている企業を求めており、革新的なソリューションの共同開発、共同での市場開発を実現したい。また最先端の研究（AIの基礎研究、XAI=説明可能なAI、倫理的AIなど）や革新的な応用（特にロボットやハードウェアとの統合、製造業とFA、ヘルスケアと老人医療）に取り組むテクノロジー企業など、各分野の技術進歩について情報交換できることを期待している。



飲食業向けアプリ

ITH03

エイリアン テクノロジー

Alian Technology Co., Ltd.

[参加予定者] 代表取締役

[本社] パトゥムターニー

[他事務所] ノンタブリ

[HP] <https://www.aliantechnology.com/>

産業用コンピュータ

AVS 3000 SERIES AVI 2000 SERIES



ビジョンカメラ

IO Module Power Supply



IoTソリューション

- 設立年 : 2018年
- 資本金 : 4500万円
- 従業員数 : 10名
- 売上高 : 5000万円
- 事業内容 : 産業用コンピューター・ソフトウェア製造販売
- 主要製品 : 産業用コンピューター、ビジョン検査カメラ等
- 取引先 : 産業用コンピューター、ビジョンカメラ卸売業者他
- 国際認証 : ISO/IEC 29110
- 日本企業との取引経験 : あり

[会社概要]

革新的な技術ソリューションに特化し、政府の支援を受けて発足した企業である。高度なITサービス、デジタルトランスフォーメーション、カスタマイズされたビジネスソリューションに特化した、技術ソリューションを提供している。ソフトウェア開発、様々な業界のニーズに合わせたAIソリューション等、幅広いサービスを提供しており、企業が持続可能な成長を達成するために役立つ高品質な製品とサービスを提供することで高い評価を得ている。専門知識、イノベーション主導のアプローチ、顧客満足へのコミットメントが強みである。

商談会参加目的

■ 共同開発・技術提携

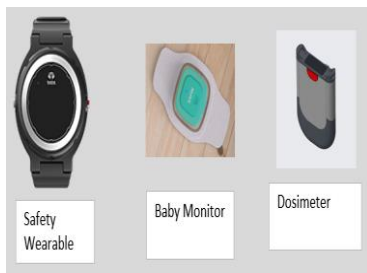
日系製造業やタイの製造業を対象とした、産業用コンピューティング・ソリューション提供のための技術提携を希望している。IoT導入に移行しつつある企業の製造拠点のIT運用状況の把握や、デジタル変革が必要な要件への洞察や知見に長けた日本企業との議論を期待している。また産業用コンピューティング・アプリケーション開発等に専念する専門人材も有している。産業用コンピューターの他、ビジョンカメラ等の分野においても、日本企業との共同開発に期待している。

IIN38

テクノスフィア ラブス

TECHNOSPHERE LABS PVT LTD

[参加予定者] 代表取締役
 [本社] ベンガルール（カルナータカ州）
 [他事務所] 米国
 [HP] <https://www.technosphere.io/>



当社技術を提供した製品



国家プログラムでの表彰



WhizBlox

- 設立年 : 2013年
- 資本金 : 132万円
- 従業員数 : 23名
- 売上高 : 4000万円
- 事業内容 : IoTエンジニアリングサービス
- 主要製品 : スマートIoT製品、IoTソリューションサービス
- 取引先 : 各種製造業、ヘルスケア、ビル監視サービス等
- 国際認証 : ー
- 日本企業との取引経験 : あり

[会社概要]

IoTを中心としたエンジニアリングおよびシステム統合、ODMが主事業の企業である。複数センサーと組み込み技術を用いて、スマート IoT製品とIoTソリューションの構築を支援する。事業領域は産業用 IoTにおけるセンサーベースのデバイスで、BLE、LoRa、Zigbeeなどのワイヤレス技術とCANBUS、MODBUS、BACNET、LONWORKS、6LOWPANなどのプロトコルに対応可能。バッテリー駆動の小型・ウェアラブルデバイス向けIoT技術に強みを有する。各種設計から量産まで担うことができ、マルチセンサー、マルチプロトコルのIoTハブであるWhizBloxは、ウェアラブル、アグリテック、廃棄物管理、スマートLEDなどに採用実績がある。

商談会参加目的

■ 合併会社の設立

当社のコネクテッドデバイスやモーター制御技術との融合による新製品開発を進める合併会社の設立の可能性を探っている。商談相手としては、医療機器メーカー、スポーツおよびフィットネス機器メーカー、AI/最先端技術の開発事業者、消費財メーカー、スマートシティ/インフラプロジェクトのシステムインテグレーター、産業オートメーション開発事業者を想定している。これまで写真に示したような、手首、耳に装着する計測デバイスや、低電力の非侵襲性ヘルスケア機器の開発実績がある。

■ 共同開発・技術提携

ウェアラブル、コネクテッドデバイス、低電力デバイスを必要とする日本の中小企業と製品の共同開発を行いたい。当社はNB-IoT、LTE-M、LoRaなどの無線技術があり、ヘルスケア/医療、スマートシティ、インフラなどの分野で共同開発の実績がある。過去に日本企業から電子設計の業務委託を受けたこともあり、日本のビジネス慣習にも明るい。今回の商談会では特に、医療、フィットネス、スポーツ、ヘルスケア産業を中心に、既存製品へのAIやコネクテッドデバイスの組み込みによる新機能付与を求める日本企業との商談を希望する。

ITH04

キッズ テック コンサルティング

Kitz Tech Consulting Co.,Ltd.

[参加予定者] 代表取締役

[本社] バンコク

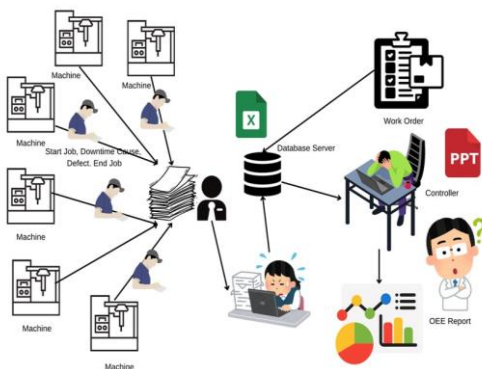
[他事務所] ー

[HP] ー

[会社概要]

持続可能なテクノロジー ソリューションを通じてタイにおける製造業（特に中小企業向け）のデジタル変革を専門とする新興コンサルティング企業である。当社はERPの実装、IoTの統合、ビジネスインテリジェンスソリューション、カーボンフットプリント管理システム、人工知能アプリケーションといった専門サービスを通じて顧客の包括的なデジタル変革を実現している。タイの中小企業向けデジタル変革コンサルタントとして、2027年までに、専門知識、信頼性、持続可能な価値の提供において社会から認められるトップ企業になることを目指している。

- 設立年 : 2023年
- 資本金 : 450万円
- 従業員数 : 8名
- 売上高 : 4000万円
- 事業内容 : テクノロジーソリューション業
- 主要製品 : 製造業向けIoTシステム
- 取引先 : 食品、家具、自動車、包装関連の製造業
- 国際認証 : ー
- 日本企業との取引経験 : ー

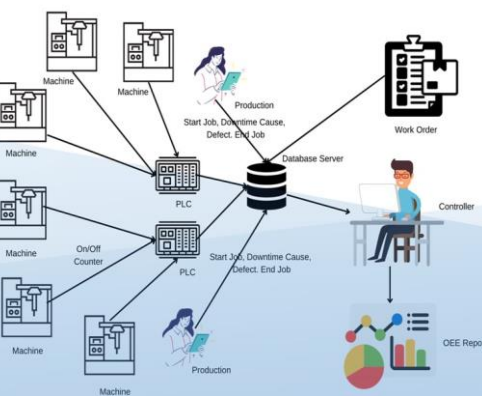


OEEレポート生成プロセス事例

商談会参加目的

■ 共同開発・技術提携

IoTやAI技術の中規模の製造工場に導入した経験を持つ日本企業との共同開発・技術提携を前提とした商談を希望している。特にIoTまたはAI技術を使用して製造設備から生産データ取得、管理することに重点を置いており、これらを可能にするIoTデバイスメーカーやソフトウェア開発会社が潜在的な協業相手としてのターゲットである。高度な技術や知識の移転と応用を可能にし、生産効率、品質管理、予知保全システムを強化することを目指している。



OEEレポート生成プロセス事例

ITW02

アバランシェ コンピューティング タイワン

Avalanche Computing Taiwan Inc.

[参加予定者] 取締役

[本社] 台北市

[他事務所] 米国

[HP] <https://www.avalanc.com/>

小型エッジデバイス

- 設立年 : 2020年
- 資本金 : 500万円
- 従業員数 : 10名
- 売上高 : 1500万円
- 事業内容 : AIコンピューティング
- 主要製品 : AIプラットフォーム“Aithena”
- 取引先 : 製造、医療、半導体産業、台湾政府等
- 国際認証 : ー
- 日本企業との取引経験 : あり

[会社概要]

当社は、AIコンピューティングアクセラレーションソフトウェアを開発する台湾のAIスタートアップ企業。2020年に元NVIDIA USAのAI専門家・Jay Chen博士が設立し、高性能なAI開発ツールを提供している。ジェネレーティブAIの発展に伴い、機密データを扱う企業向けに、オフラインで動作するAIプラットフォーム「Aithena」をCES 2024で発表。Aithenaは、インターネット不要で最大70BパラメータのLLMを実行可能な世界初のエッジコンピューティングプラットフォーム。NVIDIA ISVパートナーとしてGTC PITCHやComputex 2024で紹介され、東京都Sushi Tech Tokyo 2024にも出展した実績がある。

商談会参加目的

■ 共同開発・技術提携

生成AI（ジェネレーティブAI）アプリケーションに特化した、ソフトウェア企業との共同開発や協業を希望している。製造業分野の半導体、重工業、病院、銀行分野に重点を置き、台湾、米国に続く新たな共同開発拠点の設立も視野に入れた提携を希望している。NVIDIA USAのコアメンバーとして、AIコンピューティング技術に関する高度な専門知識を持ち、NVIDIA DLIのインストラクターや公式ISVパートナーとしての活動を補完できる企業との商談を期待したい。

AIプラットフォーム
“Aithena”

ITW03

ビーコウ

Vecow Co, Ltd.

[参加予定者] 取締役
 [本社] 新北市
 [他事務所] 日本
 [HP] <https://www.vecow.com/>

[会社概要]

自動車、産業オートメーション、モビリティ業界向けのAIエッジコンピューティング、組み込みシステム、IoTアプリケーションに特化した大手プロバイダー。マシンビジョン、自動運転、ロボティクス、公共セキュリティなど、堅牢で信頼性の高いプラットフォームを提供。主なソリューションとして、小型エッジAI、自律移動ロボット用組み込みPC、スマート電力監視システムなど多岐に亘る。東京に新たに営業拠点を設立し、日本語堪能な社員も在籍する。本商談会では日本企業との技術提携による販路拡大を目的とした商談を希望。

- 設立年 : 2010年
- 資本金 : 2億2500万円
- 従業員数 : 125名
- 売上高 : 60億円
- 事業内容 : IoT機器の製造販売
- 主要製品 : エッジサーバ、産業用PC等
- 取引先 : 電機、自動車、医療機器の製造業
- 国際認証 : ISO9001
- 日本企業との取引経験 : あり

商談会参加目的

■ 共同開発・技術提携

日本企業とのパートナーシップにより、共同での製品開発や販路拡大を希望。ブランディングやマーケティングにも関心高い。想定する商談相手は、組み込みSIer、VAR、ISV、電子機器メーカー、部品メーカー(カメラ、センサーなど)、ブランディングやマーケティング対象としてのODM/OEM/JDMパートナー、および、マシンビジョン/AGV/AMR/交通視覚/ロボット制御/鉄道などの垂直市場にネットワークを持つソリューションプロバイダーである。本提携は日本市場で行うことを想定しているが、日台両国において行うことも検討できる。



製品例 1



製品例 2

IIN39

アプライド リアルテック システムズ

Applied RealTech Systems Private Limited

[参加予定者] 代表取締役

[本社] ベンガルール（カルナータカ州）

[他事務所] パヤ レバー（シンガポール）

[HP] <https://arts.net.in/>

[会社概要]

当社は1995年の設立以来、計測・測定機器の開発に携わり順調に事業を拡大してきた。当社のテクニカルチームは顧客からの要望を素早く察知し、最適なソリューションを提案できる強みを有し、他社との差別化に成功している。またベンガールの拠点を中心としたOEM製品の供給体制に加え、顧客の技術課題を多数解決してきたノウハウから機器導入を迅速に行うことも可能である。

強固な財務基盤に加え、幅広い案件に対して着実に対応してきたノウハウを活かし、今後もより信頼されるパートナーとなれるよう顧客満足度の向上に取り組み、長期的なビジネス関係を築いていきたい。

- 設立年 : 1995年
- 資本金 : 150万円
- 従業員数 : 28名
- 売上高 : 33億円
- 事業内容 : 電気・電子機器の開発・製造
- 主要製品 : 電源機器、オシロスコープ、その他試験・計測機器
- 国際認証 : ISO9001、AS9001D
- 日本企業との取引経験 : あり

商談会参加目的

■ 代理店契約・日本製品の販売

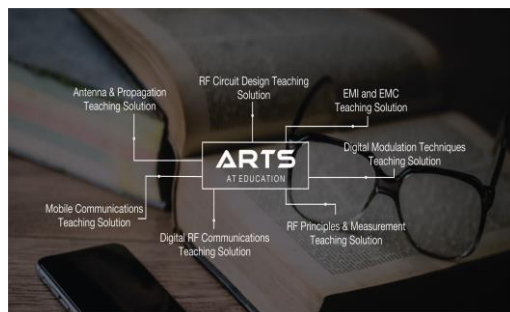
これまで試験・測定機器を導入してきた経験から試験・計測機器の取扱製品の幅を広げるため代理店契約を希望する。電子機器のEOLテスト（品質適合試験）や半導体製品の試験開発におけるノウハウを有しており、様々な取引先への迅速な納品が当社の特徴である。

■ 合併会社の設立

政府が推奨する「Make in India」並びに「Atmanirbhara Bharat（インド経済対策指針）」に定められた各種要件を満たし、インド政府関係の顧客に対して製品供給できる合併会社を設立したい。

■ 共同開発・技術提携

ビジネスの多角化を実現するために、新製品開発や主に工場におけるオートメーションサービスの分野で日本企業との技術提携や共同開発を実現していきたい。



電源機器



オシロスコープ機器

IIN40

スーパー マウント パック

SUUPER MOUNT PACK PVT. LTD

[参加予定者] 代表取締役

[本社] ベンガルール（カルナータカ州）

[他事務所] ー

[HP] <https://smpltdindia.com/>

- 設立年 : 2007年
- 資本金 : 260万円
- 従業員数 : 20名
- 売上高 : 1億6000万円
- 事業内容 : 電子部品パッケージ製品製造業
- 主要製品 : エンボス加工キャリアテープ、プラスチックプール、ICチューブ、リールサービス
- 取引先 : 電子部品メーカー
- 国際認証 : ISO9001
- 日本企業との取引経験 : ー

[会社概要]

当社は、表面実装電子包装製品の様々な製造とテープ及びリールサービスを提供している。表面実装部品(SMD)の品質維持において重要なニーズは、出荷、取扱い、保管中の物理的・静電放電からの保護であり、当社製品が応えている。電子産業の巨大な需要の波を捉えてニッチ市場の先駆者となり、少人数で生産性の高い業績をあげている。当社はインドのマーケットリーダーであり、一部顧客では当社が唯一のサプライヤーでもあるため、買い手に対し優位な地位を確立している。今後は、グローバル・リーダーである日本企業の支援を受け、第三国も含めた輸出に着手し、売上の半分まで拡大したい。

商談会参加目的

■ 共同開発・技術提携

半導体等の電子部品のパッケージング製品の製造に関する技術ノウハウを持つ日本企業との商談を希望する。具体的には、エンボス加工キャリアテープ、ICチューブ、トレイ等の電子部品パッケージ製品である。提携範囲は開発と量産の為の技術協力であり、共同開発や技術提携に必要な予算も確保している。ターゲットは、世界中の半導体および他の電子部品メーカーを想定しています。将来的には世界中で事業拡大するために、一定以上の規模を持つ日本企業と合併事業を行いたいと考えている。



キャリアテープ



カバーテープ

IIN41

エレクトロニック リレー インディア

Electronic Relays India Pvt. Ltd.

[参加予定者] 部長

[本社] ベンガルール (カルナータカ州)

[他事務所] ー

[HP] <http://www.electronicrelaysindia.com/>

半導体リレー1

- 設立年 : 1979年
- 資本金 : 1590万円
- 従業員数 : 54名
- 売上高 : 1億5000万円
- 事業内容 : 電気・電子部品製造
- 主要製品 : 半導体リレー、I/Oモジュール等
- 取引先 : 産業・制御機器、エレクトロニクス、電気・電子部品
- 国際認証 : ISO9001
- 日本企業との取引経験 : あり

[会社概要]

半導体リレー(電子回路で信号を伝え、出力/負荷を開閉する装置)、I/Oモジュール(入力と出力機能を付加する装置)、パワーコントローラ(電子回路で電流・電圧を制御する装置)、電源、電子サブアセンブリ(車両に取り付けられる電子回路)等の設計・製造を担う企業。半導体リレーの米国向け輸出を軸に発展して来た経緯が有る。

現在ではディストリビューターを通じて国内外に販売、インド市場でのOEMにも対応している。

日本の大手家電・電子製品メーカー複数社とビジネス経験を持ち、ベンガールの有るカルターナカ州や同州商工会議所からは複数回に渡って輸出優秀賞を受賞している。

商談会参加目的

■ 代理店契約・日本製品の販売

日本製の先進的な半導体リレーとI/Oモジュール製品の取り扱いを希望している。具体的には、ハイブリッド半導体リレー、I/Oコントローラ(CPU とマザーボードの間のデータ通信を支援する一連のマイクロチップ)、スリムリレー(電気電子部品の電気回路出力/負荷開閉装置のスリム型)等の製品が候補である。それら製品を当社の既存の顧客や新規顧客に展開して行きたい。希望する契約形態はDistributorship契約であり、当社は欧米・中東にも販路を持っている。

■ 合併会社の設立

日本製の先進的な半導体リレー、あるいはI/Oモジュール製品に関する合併会社の設立を希望する。ハイブリッド半導体リレー、I/Oコントローラ(CPU とマザーボードの間のデータ通信を支援する一連のマイクロチップ)、スリムリレー(電気電子部品の電気回路出力/負荷開閉装置のスリム型)等の製品が取り扱い対象となる。合併企業を通じて技術を確認した上で、販売・マーケティングの機能も付与し、インド国内での販売や欧米への製品輸出を検討している。合併会社はベンガールの立地を希望する。



半導体リレー2

IPH02

サビックワーク

SUBICWORX INCORPORATED



正規取扱 OA機器

- 設立年 : 2002年
- 資本金 : 3300万円
- 従業員数 : 14名
- 売上高 : 1億1000万円
- 事業内容 : OA機器小売販売業
- 主製品 : 事業者向け大型プリンター、
高性能ネットワーク、ケーブル等
- 取引先 : 大手機器メーカー
- 国際認証 : ー
- 日本企業との取引経験 : あり

[参加予定者] 取締役

[本社] マニラ

[他事務所] パシグ、メトロ・マニラ

[HP] <http://www.subicworx.com/>

[会社概要]

当社は2002年にフィリピンのスービック湾フリーポートに拠点を設置して設立、BtoBとBtoCの両方の市場に対応しているが主には企業間取引がメインである。当社の主な顧客には、ITソリューションとオフィスオートメーションを必要とする企業クライアント、政府機関、中小企業であり、販売製品ラインナップはコンピューター（デスクトップ/ラップトップ）、プリンター、事務用品、Starlink 衛星インターネットや通信用特殊ケーブルなどITソリューションを専門にしている。これまで20年以上の経験があり、多岐にわたる顧客のニーズにお応えしている。

商談会参加目的

■ 代理店契約・日本製品の販売

日本のメーカー、流通メーカー、テクノロジーソリューションプロバイダー等を通じ、ITハードウェア、周辺機器、オフィス機器等の大量調達を希望している。販売代理店契約や独占販売権に関しての協議も希望する。最新の最新のイノベーション製品を取り扱うことによって、フィリピンの企業、政府機関、消費者に高品質でコスト効率の高いソリューションを提供することで更なる市場の拡大を目指している。

■ 日本企業からの購入

ラップトップPC、デスクトップPC、ネットワークデバイス、高機能スキャナー、プリンター消耗品等の製品の購入を希望している。耐久性があり革新的な製品を特に希望する。商談を通じ高品質なITハードウェア、周辺機器、オフィス機器等を専門とする日本企業とのパートナーシップ構築も目指していきたい。



正規取扱 ネットワーク備品

ITW04

ジェイメモ テクノロジー

Jmem Technology Co., Ltd.

[参加予定者] 取締役
 [本社] 台北市
 [他事務所] シンガポール、米国
 [HP] <https://jmemtek.com/>



当社Tek chipプロダクト

- 設立年 : 2022年
- 資本金 : 74億円
- 従業員数 : 28名
- 売上高 : 6800万円
- 事業内容 : ポスト量子暗号(PQC) 開発 等
- 主要製品 : セキュリティチップ 等
- 取引先 : IC設計会社、システムインテグレーター、IP会社、エッジデバイス会社
- 国際認証 : NIST FIPS-203, FIPS-204, NIST-SP800-22/90
- 日本企業との取引経験 : あり

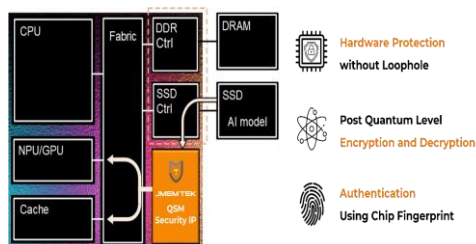
[会社概要]

当社は2022年に設立したスタートアップ企業で、500万米ドルの資金調達に成功し、ハードウェアセキュリティ技術の国際展開を推進している。日本市場では、技術提携やMOU締結、事業運営の確立を通じて影響力を拡大。中期的には、AIoTやフィンテックなどの分野でポスト量子ハードウェアセキュリティ技術を適用し、製品の量産と市場浸透を加速させることを計画中。長期的には、日本市場をアジア太平洋地域の中核とし、研究開発と協力を強化。最終的に、量子耐性ハードウェアの世界的リーダーを目指している。

商談会参加目的

■ 共同開発・技術提携

AIoT、自動車、フィンテック、防衛、航空宇宙、通信産業に適用可能な量子耐性ハードウェアセキュリティチップの製造に向けて、日本企業との共同開発、技術提携を希望している。特に、IP開発、IC設計、システム統合、ハードウェアセキュリティ、量子耐性暗号化などの分野で協力できる企業との連携を期待している。提携企業には明確な業界フォーカスを持ち、技術が実際に活用していることを期待し、技術開発や国際展開を共に推進していきたいと考えている。



世界初PUFベースの耐量子モジュール

IIN42

インプラントアイアー テクノロジーズ

IMPLANTAIRE TECHNOLOGIES Private Limited

[参加予定者] 取締役

[本社] マイソール（カルナタカ州）

[他事務所] ー

[HP] <https://www.implantaire.com>

製品ライフサイクル管理製品

- 設立年 : 2005年
- 資本金 : 36万円
- 従業員数 : 25名
- 売上高 : 5400万円
- 事業内容 : 家電・自動車機器・医療機器の受託製造販売
- 主要製品 : 受託製造、システム開発、プロセス解析
- 取引先 : 家電メーカー、医療機器、自動車部品メーカー
- 国際認証 : CEマーク
- 日本企業との取引経験 : あり

[会社概要]

当社は製品デザインから製造までワンストップで対応するインドの先端企業である。増え続ける先端技術分野の問題解決のために設立した企業であり、家電、医療機器、産業機器、自動車分野に特化している。

当社の強みは熟練工員の技術や最新設備、小ロット・量産双方への対応ができることである。当社のサービスには製品循環の管理、デザインや知的財産権、受託製造などがあり、最適な協業先との連携により品質に妥協なく低価格を実現し、協業先とは特に長期的に良好な関係を維持することを重視している。

商談会参加目的

■ 代理店契約・日本製品の販売

品質や形状、機能で世界的に評価の高い日本の製品を取り扱うことで、インド産業が直面している問題を解決し、インド産業を支援したいと考えている。またそのようなサービス展開を通じ、インドにおける日本企業のサポーターになりたいと考えている。具体的製品として、家電・ロボット、産業機器・オートメーション、IoTやセンサーを考えている。

■ 合併会社の設立

過去の日本企業との製品開発経験を踏まえ、インドの製品開発及び技術開発分野における国際競争力向上に重点を置いている。インドの専門性を活かしながら、特に電子機器・IoT・産業自動化・センサー部品・医療機器などの製品デザイン、製造技術、組み立てでの基盤となる提携を考えたい。

■ 共同開発・技術提携

家電、ロボット、産業電子工学、自動化、IoT、センサー、自動車や医療機器の分野での共同開発先を探している。革新性、高品質、高精密向上が、当社が特に重視する技術要件である。特にスマートセンサーやモジュール、携帯機器、先端管理システム、コンデンサー／トランジスター製造に注目しており、当商談会では信頼関係に重きを置いた長期的な提携関係構築を目指したい。



受託製造・システム開発



プロセス解析

IIN43

イノベティブエンジニアリング & テクノソリューション Innovative Engineering & Techno Solutions

[参加予定者] 取締役
[本社] ベンガルール（カルナータカ州）
[他事務所] —
[HP] <https://www.ietsglobal.in/>



タッチパネル事業

- 設立年 : 2013年
- 資本金 : 870万円
- 従業員数 : 6名
- 売上高 : 540万円
- 事業内容 : タッチパネル販売、施工
- 主要製品 : タッチパネル、通信機器
- 取引先 : インド防衛省、他一般企業
- 国際認証 : —
- 日本企業との取引経験 : あり

[会社概要]

当社はタッチパネル・スクリーンの分野で米国、中国メーカーの製品販売を中心に、工場・事務所開設プロジェクトに関わり、設計・施工、カスタマイズ等サービスを提供してきた。その間培った政府機関、システムインテグレーター、防衛関係機関、周辺機器メーカーとの関係に基づき、最近数年は、無線通信（高周波＝RF）に関わる部品、システム構築に関わるサービス業務が増えている。プログラム生成、電源アダプター、アンテナ、接続用ケーブル、シールドボックス等の最終カスタマイズに関わる場合が多い。機器メンテナンス、更新、改良等に関わる仕事も増えており、日本の最先端部品・製品をインド国内にて展開できる様な商談を期待している。

商談会参加目的

■ 代理店契約・日本製品の販売

高周波無線通信機器に関する高品質な日本製品をインド国内向けに現地代理店として販売したい。特に、高周波無線通信用機器、特に信号発生器（シグナルソース）、電源アダプター、アンテナ、ワイヤーハーネス（ケーブルアセンブリング）、シールドボックス等の周辺機器についても、日本製の最先端機器の販売代理店になることに興味がある。インド防衛省、及び関係機関との関係が深く、これまでの実績に基づき新旧種々プロジェクトに関わる引き合いが多い。

■ 合併会社の設立

タッチパネル、スクリーン製品のカスタマイズ業務を担う合併会社をインドに設立したい。国防関連の仕事も多く引き受けており、外部環境等、厳しい使用条件下でも耐久性を求める顧客に対して、それぞれの用途にカスタマイズする必要がある。上記高周波無線通信機器部品納入とも合わせて、インドマーケットに進出を検討している日本企業との商談を期待している。



無線通信事業

IPH03

ヴィクトリー ライナー

Victory Liner, Inc

[参加予定者] 代表取締役

[本社] マニラ

[他事務所] フィリピン国内拠点

[HP] <https://www.victoryliner.com/>

1945年創業当時の車両



専用バスターミナル



専用バスチェックイン

- 設立年 : 1945年
- 資本金 : 47億円
- 従業員数 : 3766名
- 売上高 : 161億円
- 事業内容 : 旅客向け輸送サービス
- 主要製品 : 大型バス輸送
- 取引先 : 大手自動車メーカー等
- 国際認証 : ISO9001
- 日本企業との取引経験 : あり

[会社概要]

当社は1945年に創業者ホセ ヘルナンデスによって設立されたフィリピンの主要なバス輸送会社。ルソン島全域にネットワーク拠点があり、これまで安全で快適、そして手頃な料金の旅行を提供してきた長い歴史がある。当社は、最新式でよく整備された車両と安全機能を備えた、通常バス、デラックス バス、エグゼクティブ バスなど、幅広いサービスラインナップを提供しており、環境にも配慮した効率的な運行スケジュールを計画しているところが顧客満足度も高く当社の強みである。

商談会参加目的

■ 日本企業からの購入

当社は日本製の日野自動車、日産自動車製、その他を多く台数保有しており、日本企業からトランスミッション部品やエンジン部品、その他の耐久/非耐久のスペアパーツの純正/純正同等品の製品を購入したいと考えている。バスの性能と信頼性を向上させるために、高品質の部品が必要で安定した供給元企業を探している。今後の更なる企業の成長と長期的なパートナーシップを築きたいと考えて商談会に参加する。

■ 日本企業への生産委託

大型バス向けのスペアパーツなどの製品について、信頼できる日本の供給サプライヤーを募集している。大きな目的はバス車両の性能と寿命を向上させる高品質で耐久性のある部品を見つけることが第一であるが、その他、運行上の環境問題に配慮した燃費向上などの運転性能について製品にも興味があり日本企業からの提案に関心がある。

ITH05

ラディコン

Radicon Co.,Ltd

[参加予定者] 代表取締役

[本社] バンコク

[他事務所]ー

[HP] <https://www.radicon.co.th/>

ラジエーター

- 設立年 : 1978年
- 資本金 : 8600万円
- 従業員数 : 800名
- 売上高 : 49億5000万円
- 事業内容 : 自動車部品製造業
- 主要製品 : ラジエーター、インタークーラー、オイルクーラー
- 取引先 : 自動車メーカー、建設機械メーカー、農業機械メーカー等
- 国際認証 : ISO9001、ISO14001、ISO16949
- 日本企業との取引経験 : あり

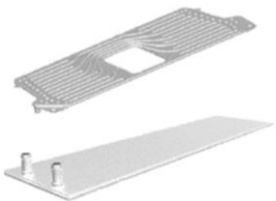
[会社概要]

モーター バッテリーの冷却装置の専門メーカーとして47年以上の実績がある。現在は、電気自動車 (EV) の性能と信頼性を高める製品を設計している。市場面では、北米や欧州にも物流や技術サポートの拠点がある。本商談会では、タイ、ASEAN、その他のグローバル市場に進出する日系および他国の大手自動車メーカーを対象に、これらの要件に関する専門知識を持つ日本の中小企業と協業し、部品を共同で供給するビジネスチャンスを獲得するために参加する。日本企業との協業には、年間の研究開発予算の約3~5%を充てる予定である。研究開発、プロトタイプ開発、モーターバッテリー冷却装置の強化を通し新技術を開発したい。長期的パートナー関係を築くことを希望する。

商談会参加目的

■ 共同開発・技術提携

バッテリー冷却装置における熱管理技術の開発や各種規制要件等の対応に向け、日本企業と共同開発や技術提携を希望する。日系大手自動車メーカー等の独自仕様に合わせるカスタマイズ性、高精度で長期に渡る一貫した信頼性、既存システムとの互換性、コストと技術のバランスに重点を置いて議論を行い、当社のバッテリー冷却装置を更なる革新的な製品とするような研究開発を行えることも期待している。

インタークーラー (左)、
オイルクーラー (右)

バッテリークーラー

IMA06

シプロ プラスチック インダストリーズ

Sipro Plastic Industries Sdn Bhd

[参加予定者] 代表取締役

[本社] セランゴール

[他事務所] シャー・アラム スンガイ・プタニ

[HP] <https://siproplastic.com/>

P Center and Floor Console



自動車部品、ドア材等



家電用部品

Stadium Seat



Flower Pot



一般雑貨、座席等

- 設立年 : 1992年
- 資本金 : 1億1760万円
- 従業員数 : 397名
- 売上高 : 40億1800万円
- 事業内容 : プラスチック部品の製造、販売
- 主要製品 : プラスチック部品
- 取引先 : 自動車メーカー、家電メーカー、その他雑貨メーカー
- 国際認証 : ISO9001、14001
- 日本企業との取引経験 : あり

[会社概要]

当社はプラスチック射出成型・加工により自動車部品、家電・電子部品、及び生活雑貨まで広い分野に供給を行う。業歴30年を超え、射出成型機を合計60台、大型から小型まであらゆるプラスチック部品、及び同加工部品を手掛けるもの。自動車ではドア取っ手、エンブレム、バックドアフレーム等外装部品、家電ではジューサーミキサー、フードプロセッサー、コピー用のトナー等、一般雑貨ではフラワーボックス、スタジアム座席まで、大物から小型部品まで広くカバーできる。目下の重要課題は国産自動車EV化への対応、及び工場自動化、加工の内製化となり、日本の最新技術導入に向けた商談に期待している。

商談会参加目的

■ 共同開発・技術提携

EV用プラスチック部品、電子部品の射出成型プロセスにおいて、印刷加工、組立における新技術導入に向けた技術提携を希望している。EV関連では特にEV用フラッシュドアの製造で提携を希望する。また、射出成型の加工工程について、ラベル貼り付け、装飾付加、フィルム挿入等を一体化した高付加価値加工の実現に向けた提携を希望している。これによりデザイン付加、タッチパネル一貫製造など、加工能力を向上させ、内装部品分野への参入を検討したい。あわせてリサイクルプラスチック原料の加工技術や装置導入に向けても技術提携を図り、EVへのリサイクル品の活用を検討したい。

ITH06

CSPキャスティング タイランド

CSP CASTING (THAILAND) Co., Ltd.

[参加予定者] 取締役

[本社] パトゥムターニー

[他事務所] ー

[HP] <https://www.cspcasting.com/>

金型設計



組立ライン



各種製品

- 設立年 : 2000年
- 資本金 : 4億5000万円
- 従業員数 : 345名
- 売上高 : 24億3000万円
- 事業内容 : ダイカスト、グラビティ鋳造業
- 主要製品 : アルミニウム、亜鉛ダイカスト製品
- 取引先 : 自動車、電機、医療機器、半導体メーカー
- 国際認証 : ISO9001、ISO14001、ISO16949
- 日本企業との取引経験 : あり

[会社概要]

EV向け車載充電器、コンバーター、インバーターケース、及び内燃機関車向けトランスミッション、エンジン、ブレーキ、燃料フィルターシステム部品を主要製品とするダイカスト、グラビティ鋳造メーカーである。当社の価値は、金型の開発・製造からPF(無孔性)ダイカスト、FSW(摩擦攪拌接合)、精密機械加工、表面仕上げ、組立までといった、単なる鋳造メーカーに留まらず、最終製品の仕上げまで一貫したソリューションを提供可能なことである。これまで20年以上の経験を有し、自動車、電気、医療業界等の世界クラスの顧客に製品を直接供給している。

商談会参加目的

■ 合併会社の設立

アルミニウム、亜鉛合金ダイカスト、グラビティ鋳造メーカーとの合併会社設立を前提とした商談を希望している。当社は車載充電器、インバーター、コンバーターなどのEV向けダイカスト部品のFSW(摩擦攪拌接合)プロセスでの製造経験を有するが、技術や原価構築の面で課題を抱えており、日本企業とのパートナーシップによってこれらの課題解決を図りたいと考えている。当社と協業する日本企業には、タイの自動車や電機業界等へのアクセスと、当社のインフラを活用した生産能力拡大といったメリットを提供可能である。

■ 共同開発・技術提携

自動車用サスペンション用途の高強度ダイカスト部品の分野での共同開発・技術提携の機会を求めている。顧客から受け入れられる新しい技術、工法を競争力ある価格で提供可能な日本企業との協業により、タイにおけるこの分野での地位向上を目論んでいる。まずは相互理解を深め、プロジェクト毎の技術協力から開始し、パートナーシップの強化へと発展させていきたい。

IIN44

デビログ システムズ インディア

Devilog Systems India

[参加予定者] 部長

[本社] ベンガルール（カルナータカ州）

[他事務所] -

[HP] <https://devilog-group.com/>

製造施設



Automotive Magnets

Automotive Camera,
sensors and Radars

Automotive LED's

製造製品

- 設立年 : 1996年
- 資本金 : 3億2000万円
- 従業員数 : 95名
- 売上高 : 8億8000万円
- 事業内容 : 自動車・工場用部品の製造
- 主要製品 : 自動車・産業用エアフィルター
車載カメラ・センサー
- 取引先 : 自動車メーカー
- 国際認証 : ISO16949
- 日本企業との取引経験 : あり

[会社概要]

当社は、IATF16949（自動車産業向けの品質マネジメントシステム）の認定企業であり、過去35年間に渡って自動車用エアフィルター等の製造メーカーとして経営してきた。主な取引先はボッシュ社（ドイツ）であり、当社製品の品質に高い評価を獲得し続けている。またベンガルールに製造施設を有しており、OEM製品の受注へも対応することができる。

日本の製造メーカーと協業することで、より競争力のある製品を当社と製造・開発し、インド市場に対し魅力の有る製品を供給していくことを目指していきたい。

商談会参加目的

■ 合併会社の設立

日本の製造メーカーと合併会社を設立し、インド市場やその他世界各国への輸出に向けた製品開発に力を入れていきたい。また将来的にはインドに製造拠点を設ける見込みのある日本の自動車機材メーカー（Tier1～Tier2）やその関連会社からの受注を増やし、インド市場への影響力を高めたい。

■ 共同開発・技術提携

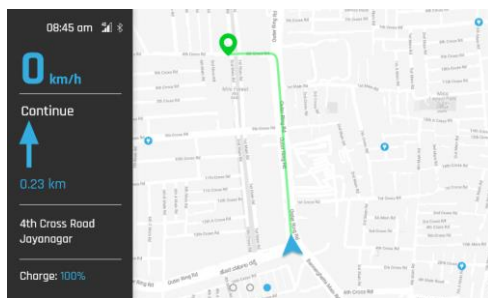
インド市場向けの製品やインドからの輸出製品を共同開発したい。当社が有する設計・開発能力やベンガルールの製造拠点を効果的に活用しながら、特に自動車に用いる磁石部品の分野において共同開発・技術提携を進めることが目的である。

IIN45

オプトM メディア ソリューションズ

OptM Media Solutions Private Limited

[参加予定者] 代表取締役
 [本社] ベンガルール（カルナータカ州）
 [他事務所] 米国
 [HP] <https://www.optmsol.com/>



車載用ディスプレイ

- 設立年 : 2019年
- 資本金 : 2億3000万円
- 従業員数 : 123名
- 売上高 : 3億円
- 事業内容 : 自動車車載システム開発製造
- 主要製品 : 車載用ディスプレイ、
Infotainment機器・ソリューション
- 取引先 : 自動車業界のTier1企業
- 国際認証 : ISO9001/14001
- 日本企業との取引経験 : あり

[会社概要]

当社は自動車用の車載ディスプレイやInfotainment（informationとentertainmentの複合語）に関するソリューションの開発・製造を行っており、主にEVの二輪車および三輪車、トラック用ディスプレイのプラットフォームの開発・量産化を手掛けている。また近年では、次世代コネクテッドカー向けのデジタルラジオソリューションやDirect to Mobile（ATSC3.0次世代TV放送技術）のソリューション設計・開発にも力を入れており、今後は合成開口レーダー（SAR）、ADAS、ATSC3.0、DVP Native IP（欧州次世代放送サービス技術規格）関連製品など、先端ソリューションの開発を進める計画である。

商談会参加目的

■ 代理店契約・日本製品の販売

オートパイロット、通信システム、センサーモジュールに係る分野の製品取扱いを検討し、それらの製品によるインド市場での潜在的なニーズを確認したい。またインド市場に適した製品カスタマイズについても検討していきたい。

■ 共同開発・技術提携

インド市場向けのADAS（運転支援）ソリューションを共同開発・提供するためにADASおよびAI/機械学習の分野、Infotainmentの分野に強みを持つ日本企業との提携を希望する。特にオブジェクト検出用のオートパイロットH/W、通信モジュール、AIアルゴリズム、互換性のあるセンサーデバイスおよび関連ソフトウェアの設計・開発力を有する企業との提携を期待する。



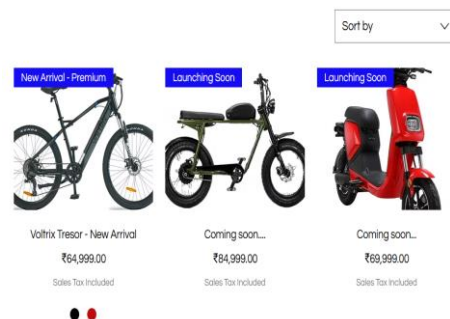
家電製品

IIN46

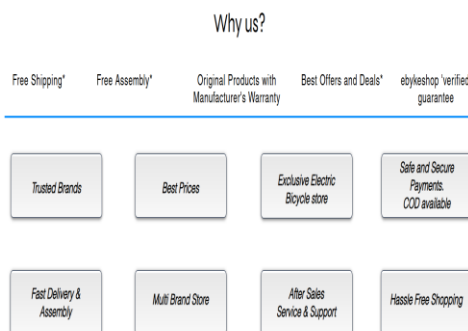
EX オートモーティブ テクノロジーズ

EX AUTOMOTIVE TECHNOLOGIES

[参加予定者] 代表取締役
 [本社] ベンガルール（カルナータカ州）
 [他事務所] ー
 [HP] <https://www.ebykeshop.com/>



自転車販売用 ウェブサイト



当社の強み

- 設立年 : 2021年
- 資本金 : 176万円
- 従業員数 : 4名
- 売上高 : 1000万円
- 事業内容 : 電動自転車販売業
- 主要製品 : 電動自転車・付属品
- 取引先 : 一般消費者
- 国際認証 : ー
- 日本企業との取引経験 : ー

[会社概要]

インド・ベンガルールの中心部に店舗を構える、マルチブランドの電動自転車を扱う専門販売店。インド国内で拡大を続ける電動モビリティの需要拡大を目指す。環境対応アクセサリやパーツの取り扱いやメンテナンスにも対応。足漕ぎタイプの自転車やオートバイの取扱いはわずかで、電動自転車（モペット、マイクロモビリティを含む）に特化した事業である。

本商談会では、電動モビリティ本体やバッテリー、アクセサリ類など自社販売に向けた商品を探している。また新しいモビリティ技術の開発参画にも意欲的。

商談会参加目的

■ 代理店契約・日本製品の販売

日本の電動モビリティ（自転車、モペット、その他2輪車など）、省電力・長寿命・小型軽量など独自性の高いエネルギーおよびバッテリー技術、モーター推進技術、電動モビリティの運用に有用なエレクトロニクス部品やソフトウェアOS、再生可能エネルギー等を探しており、インドで販売および市場投入する製品に広く接したい。

■ 共同開発・技術提携

自社独自の電動モビリティの開発に向け、日本企業との技術提携を希望している。具体的には、浮上、反重力、リニアモーター、バッテリー技術、燃料電池技術、車両用ソフトウェア/OS、モーター推進技術、車両へのAI統合等に関して議論を行っていききたい。先進的電機モビリティ（ドローン、自動平衡ホバーボード（セグウェイタイプ）電動キックスクーター）をモデルとして考えていきたい。

IIN47

サクティ アキュムレーターズ

Sakthi Accumulators Pvt. Ltd.

[参加予定者] 取締役

[本社] ベンガルール（カルナータカ州）

[他事務所] ー

[HP] <https://www.sakthipower.com/>

生産設備（加工ライン）

- 設立年 : 1992年
- 資本金 : 2億5000万円
- 従業員数 : 250名
- 売上高 : 43億7000万円
- 事業内容 : 各種蓄電池の製造販売
- 主要製品 : チューブバッテリー、
太陽電池、EV用バッテリー
- 取引先 : 自動車、航空宇宙、医療機器
電子機器メーカーなど
- 国際認証 : ISO9001、ISO14001
- 日本企業との取引経験 : ー

[会社概要]

当社は、1992年にサクティエレクトロニクスとして創業した会社が母体となり2014年に法人化された会社である。創業以来、無停電電源向け、太陽光発電向けや自動車向けにチューブラーバッテリーの製造を行っている。

当社は、バッテリーに関する専門知識を持った技術者と共に生産拠点、メンテナンス体制など優れたインフラをインド国内に保有することが強みであり、広大なエリアに対しアクセスしやすい物流ネットワークは商品の流通に貢献している。

商談会参加目的

■ 合併会社の設立

鉛蓄電技術の分野で先駆者である当社をサポートいただける日本企業と合併会社を設立したい。当社は、安価な労働力を使ってコスト競争力のある高品質な製品を作るインフラを保有しており、日本企業にとっても合併を通じて競争力のある価格で自社ブランドの製造販売が可能となる。具体的な対象製品はバッテリー、ソーラーバッテリー、産業用バッテリー、リチウム電池、電気自動車用バッテリーなどである。

■ 共同開発、技術提携

日々進化するバッテリー技術において、先行する日本企業とバッテリー製造と技術協力に関して協働したい。特に鉛蓄電池について「Make In India」に基づきインド国内で製造し、世界中に販売展開したいため、バッテリー技術、鉛蓄電池、リチウム電池の分野で豊富な知見と販売実績を持つ日本企業を求めている。



チューブラーバッテリー



自動車用バッテリー

IIN48

プッシュバック プロダクツ

PUSHPAK PRODUCTS India Pvt. Ltd.

[参加予定者] 代表取締役

[本社] ベンガルール（カルナータカ州）

[他事務所] マレナハリ（カルナータカ州）

[HP] <https://www.pushpak.com>

エネルギー製品



建設資材製品



パレット製品

- 設立年 : 1992年
- 資本金 : 4600万円
- 従業員数 : 90名
- 売上高 : 2億8000万円
- 事業内容 : 輸送器具製造・金属加工品販売
- 主要製品 : 金属パレット製造、金銀メッキ加工
- 取引先 : 自動車メーカー、宇宙防衛産業
- 国際認証 : ISO9001、NADCAP、AS9001D
- 日本企業との取引経験 : あり

[会社概要]

当社は1992年の設立以来、航空宇宙・防衛産業・自動車分野において高性能な製品・サービスの設計・製造・販売に携わってきた。インド宇宙研究機関における重要な協力先であり、これまで世界各国で104の衛星打ち上げなどに関わり、インド宇宙開発機構など多数の取引先とのコネクションを有している。また軍事分野においても、防衛研究開発機構や防衛食品研究所などと連携した実績がある。当商談会では、航空宇宙・自動車産業において高品質の部品・製品を提供できる日本企業や、環境に配慮した製品の先端技術を有する日本企業との商談を望む。

商談会参加目的

■ 代理店契約・日本製品の販売

当社は既に30年以上インドで事業を行っており、顧客に精通している。日本の大手自動車メーカーとも20年以上の取引実績があり、日本の高品質製品（低環境負荷建設材料、再生可能エネルギー製品、生分解梱包材など）をこれら顧客へ代理店契約締結のもと展開したい。

■ 合併会社の設立

当社は環境に優しいコイルパレット・エコ製品・金属製パレットの製造に特化している。日本企業との協業先として、例えば生分解包装材メーカー・再生建築材料・再生可能エネルギー技術など、エコ技術に取り組む企業を考えている。また意思決定プロセスや製品開発、流通戦略における明確な合意が、長期的な協業関係には重要と考えており、当商談会において十分に確認したい。

■ 共同開発・技術提携

現在、インド宇宙研究機関へ金銀メッキ及び陽極酸化加工などを供給している。この技術を今回の共同研究を通じてさらに高めたい。

IMA07

モン アエロ

Mont Aero Sdn Bhd

[参加予定者] 代表取締役

[本社] クアラネルス

[他事務所] ー

[HP] <https://www.montaero.com.my/>

当社製品

- 設立年 : 2017年
- 資本金 : 1200万円
- 従業員数 : 32名
- 売上高 : 7500万円
- 事業内容 : 通信機器の組み込み、
複合材部品製造等
- 主要製品 : 複合材部品
セキュリティ製品等
- 取引先 : 石油ガス事業者、政府機関等
- 国際認証 : ISO9001、14001、AS9100
- 日本企業との取引経験 : ー

[会社概要]

当社の主な事業領域は、国営インフラストラクチャー向け遠隔監視機器の開発や、樹脂等を用いた高品質複合材の製造、石油・ガス等の地下資源分析の3つの分野に広がる。AS9100を取得し、航空産業、宇宙防衛産業を対象とした複合材部品の供給に取り組み始めている。複合材事業では自社工場に樹脂トランスファー成形 (RTM)やハンドレイアップなど工程を有し、脱オートクレーブでの製造である。フランス・トゥールースを拠点として現地関連企業との連携体制を構築した。

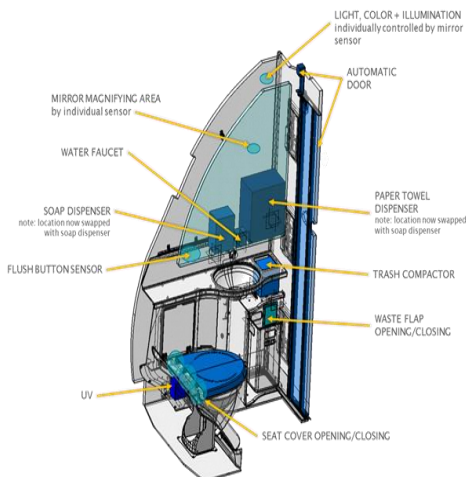
商談会参加目的

■ 代理店契約・日本製品の販売

マレーシア及び第三国での日本製熱可塑性材料の代理店販売を希望している。マレーシア、インドネシア、シンガポール、タイにおいて、熱可塑性複合材の製造設備メーカー大手と既に代理店契約を締結しており、その商流を活かして複合材製造に係る設備機器類や原料 (PPS、PEEK、PEI) を日本から調達し上記地域での販売を検討している。日本製熱可塑性材料を供給可能な日本メーカーおよび日本の商社との商談を希望。

■ 共同開発・技術提携

熱可塑性複合材の研究機関、原料製造企業、製造設備のメーカーとの共同開発や技術提携を希望する。当社は数年前から熱可塑性複合材の事業開発を開始し、先進的な航空宇宙向け複合材料のため、欧州で共同研究と技術開発を進める中、航空宇宙産業向け認証に数年かかること、熱可塑性複合材の溶接手法、品質・生産性向上に向けた機械設備の確保の3つの課題を抱えている。これらの課題を解決すべく、長期的な視野から合併による共同生産などの関係構築についても商談できるとなると、新規導入設備等に投資する用意もある。



当社製品の用途
(飛行機のトイレ)

IIN49

グルン グリーン パワー

Grun Green Power pvt Ltd.,

[参加予定者] 代表取締役
 [本社] ベンガルール（カルナータカ州）
 [他事務所] ー
 [HP] <https://grungreen.com/>

- 設立年 : 2020年
- 資本金 : 38万円
- 従業員数 : 10名
- 売上高 : 7500万円
- 事業内容 : ソーラーシステム設計・設置
- 主要製品 : ソーラーシステム
- 取引先 : 一般企業・商業施設等
- 国際認証 : ー
- 日本企業との取引経験 : ー

[会社概要]

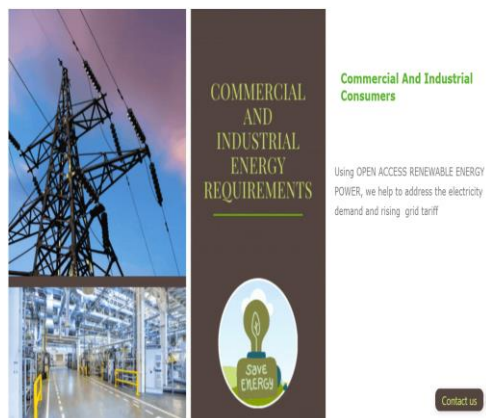
太陽光、風力、24時間電力などの高品質なグリーン電力を公共施設や民間事業に提案・設計・設置するサービスを展開。利用者の効率的な運用や保守サービスと組み合わせて提供している。当社のグループ企業では500MWのソーラーモジュールを製造しており、大規模なエネルギー貯蔵システムの製造も新たに計画中。将来的には1.5GWのソーラーモジュールの製造にも手を広げる意向がある。

当商談会では企業や商業施設などに導入できる高品質なソーラーセル、バッテリーセルの調達をテーマとした商談を希望。

商談会参加目的

■ 日本企業からの購入

ソーラーセルとバッテリーセルの調達について、日本企業と商談を希望している。当社には、500MWの太陽光発電モジュールの製造を行っているグループ会社があり、そこで大規模な電力貯蔵用のバッテリーエネルギー貯蔵システム製造施設の設置も進めているためである。対象は一般家庭向け企業や商業施設向けのスペックで想定している。



当社ホームページ

IIN50

ユニーク パワー ソリューションズ

UNIQU POWER SOLUTIONS

[参加予定者] 部長

[本社] ベンガルール（カルナータカ州）

[他事務所] ー

[HP] <https://www.uniqlpowersolutions.in/>

EVバッテリー



医療用途の各種バッテリー



コントローラー（充電用）

- 設立年 : 2008年
- 資本金 : 1700万円
- 従業員数 : 11名
- 売上高 : 4000万円
- 事業内容 : バッテリーおよび関連装置・システムの開発製造
- 主要製品 : リチウムイオンバッテリー、ドローン
- 取引先 : 医療機関、防衛産業、ドローンメーカー
- 国際認証 : ー
- 日本企業との取引経験 : ー

【会社概要】

先進的なバッテリーの開発製造およびその各種産業へのアプリケーション・ソリューション提供に携わる企業。用途としてはEVやドローン、医療機器・医療機関向け、太陽光発電等の再生可能エネルギー設備向け等、多岐にわたる。またバッテリーだけでなくBMSやコントローラー、チャージャーといった関連機器・システムも提供している。バッテリーのセルや容器等の原材料は外部から調達しているが、バッテリーパックの製造組立、検査及び品質管理は自前で行っており、研究開発についても自社のチームにより実施している。またバッテリーだけでなく農業用・防衛産業向け等の各種ドローンについても、ハード/ソフト両方の開発と運用サポートを提供している。

商談会参加目的

■ 共同開発・技術提携

バッテリーの開発・製造およびドローンにおける活用について、日本企業との提携に向けた商談を希望している。具体的には、バッテリーの効率・安全性・寿命を向上させるための技術（化学反応、エネルギー密度、熱マネジメント、BMS）、ドローンやUAVへの活用（特に農業向け・防衛産業向けを想定した、AIによる自律飛行、持続時間の延長や小型軽量化、衛星接続ネットワークによる測量・監視機能向上）、また医療機器・医療機関向けの技術革新（小型高機能化、充電機能、生体適合性）といった領域に特に関心がある。協業の形態については、例えばライセンス等による技術提携あるいは合併会社による開発製造等、双方の目的と協業内容に応じて幅広く議論・検討が可能である。

ITH07

アンプル ワーク

Ample Work Limited Partnership

[参加予定者] 取締役
[本社] バンコク
[他事務所] ー
[HP] ー



生分解性プラスチック
製品



生分解性プラスチック
原料

- 設立年 : 2009年
- 資本金 : 2500万円
- 従業員数 : 5名
- 売上高 : 3700万円
- 事業内容 : 生分解性プラスチック製造販売
- 主要製品 : 生分解性プラスチック
- 取引先 : 商社・メーカー
- 国際認証 : ー
- 日本企業との取引経験 : あり

[会社概要]

使い捨てプラスチックに代わる生分解性プラスチックのメーカー。起業家精神を持つ新世代の科学者とビジネス・リーダーが持続可能性のためのグリーン・イノベーションのコンセプトの下で経営している。特に食品産業と医療向けに新製品の開発を進めている。研究開発から最終製品の製造まで、自然界から原材料を調達し、川上から川下までのサプライチェーンを通じて、顧客の要求やコンプライアンスに合わせて、多岐に渡る産業に対応する。製造工場が完成したばかりであり、現在関連の設備投資を進めている。2025年9-12月には人員を拡大する予定。

商談会参加目的

■ 共同開発・技術提携

パーソナルケア・トイレタリー分野での生分解プラスチックの性能向上に向け、日本企業との共同開発、技術提携を希望する。これまでに開発・上市されている生分解プラスチックの多くは、まだ性能として不十分であり、欧州などでは発売が禁止されている製品も多い。また自社製品は、これら製品と比較して高価なため、製造のコストダウンにも繋がる商談も期待している。一方、これまでに基礎研究、プロトタイプングといった研究開発分野に関しては、知見を蓄積できていると考えている。

IFR01

クリン
CLHYNN

[参加予定者] 代表取締役
[本社] ブサンソン
[他事務所] ー
[HP] <https://clhynn.com/>

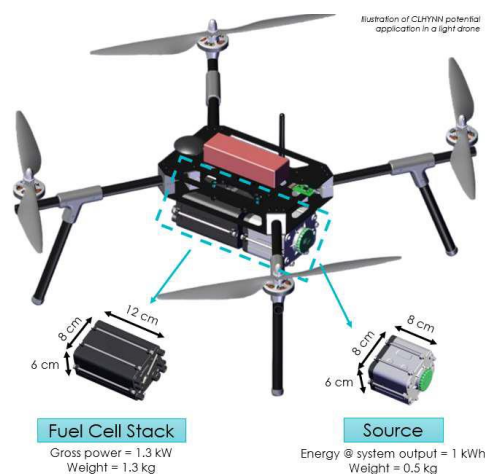


- 設立年 : 2022年
- 資本金 : ー
- 従業員数 : 17名
- 売上高 : ー
- 事業内容 : 燃料電池の製造・販売
- 主要製品 : 燃料電池システム
- 取引先 : ドローン、車両等製造業
- 国際認証 : ISO9001
- 日本企業との取引経験 : ー

[会社概要]

独自開発の燃料電池の製造・販売を行うスタートアップ。陸海空モビリティやその他の機器に対し持続可能な脱炭素化を提供。2in1テクノロジー（水素生成カートリッジと燃料電池との組み合わせ）は、同等性能のリチウムイオン電池よりも4倍コンパクトで軽量。更にPFASフリー、プラチナフリーで容量は1kW。容量拡張において柔軟性があり、多様なインフラ・モビリティに対して利用可能でグリーン電気のゲームチェンジャーを目指している。当商談会では、燃料電池の性能向上をテーマとした提携やアジア市場への展開に向けた製造拠点設立について日本企業との商談を希望する。

当社製品



ドローン用バッテリー

商談会参加目的

■ 合併会社の設立

水素生成カートリッジの製造拠点を、日本企業との合併会社にて設立することを希望している。当社では圧力をかけずに不活性あるいは固体の活性物質から水素をカートリッジ内で生成し、燃料電池に供給する仕組みを開発したが、そのカートリッジは使用済みを回収して再充填する必要があるため、この合併による製造拠点で、水素燃料の再充填を対応していきたい。

■ 共同開発・技術提携

燃料電池製造に関し、バッテリーの軽量化、小型化、容量増加、デザイン等で日本企業との技術提携を希望している。燃料電池の用途としては、ドローン、スクーター、フォークリフト、ボートなどを想定しており、車両製造業や機械装置製造業との連携を通じて、日本をはじめEU市場や第三国への展開も考えている。

IHK03

ワイズ アリー ホールディングス

Wise Ally Holdings Limited

[参加予定者] 取締役

[本社] 香港

[他事務所] 日本、英国、米国、オランダ

[HP] <https://www.wiseally.com.hk/>

製品群



共同開発製品イメージ

- 設立年 : 2010年
- 資本金 : 3億9000万円
- 従業員数 : 250名
- 売上高 : 288億5000万円
- 事業内容 : 電子部品開発・製造・販売、EMS
- 主要製品 : 電子部品他
- 取引先 : 医療、家電メーカー等
- 国際認証 : ISO9001、ISO14001、ISO16949
- 日本企業との取引経験 : あり

[会社概要]

香港証券取引所に上場する電子部品の開発、製造を行うEMSメーカーである。専門性の高いエンジニアリング、グローバルなサプライヤーネットワーク、世界クラスの製造オペレーションによって、顧客の製品をアイデア段階から付加価値と市場性のある現実のものへと変換させるワンストップの統合型共同開発モデルを提供している。

特に当社の設計開発陣は、顧客価値を最大化するために安全で使いやすいエンド デバイス ソリューションを開発するための高い専門性を備えており、企業がビジネスを実施する上での目標を達成できるよう革新的な IoT エンドデバイス ソリューションを提供している。

商談会参加目的

■ 共同開発・技術提携

特にフローアーク洗浄用クリーナーに焦点を当てた商談を希望している。産業用ではなく、一般家庭用家電の用途を想定している。左の写真にあるように、キッチンにおける通常の汚れを除去するだけでなく、古い油シミ等の汚れも除去するような強力クリーナーの開発が現状のターゲットであり、市場で市販されている既存のクリーナーよりも強力なパフォーマンスの向上を実現させたい。また、商談会では当社の既存製品とシナジーのある新技術についても、技術提携を検討したい。パートナーを組む日本企業とは、ロイヤリティや出資についても相談可能。加えて、相互で提携する場合は、当社の顧客の持つ販路を利用して米国や欧州市場への展開機会を日本企業へ提供可能である。

ITH08

ボズウェル デジタル ホールディング

Boswell Digital Holding Co., Ltd.

[参加予定者] 代表取締役

[本社] バンコク

[他事務所] ー

[HP]<https://www.boswelldigitalholding.co.th/>

取扱い商品群



キッチン家電

- 設立年 : 1995年
- 資本金 : ー
- 従業員数 : 15名
- 売上高 : 15億円
- 事業内容 : ライフスタイル製品の販売業
- 主要製品 : 小型キッチン家電、
ライフスタイル製品
- 取引先 : IT、IoT商社、各種卸売業者
- 国際認証 : ー
- 日本企業との取引経験 : あり

[会社概要]

コンパクトな調理器具、エネルギー効率の高い電化製品、現代の生活空間にシームレスに溶け込むスマートホームソリューションなど、デザインに敏感でテクノロジーに精通した消費者にアピールする製品に焦点を当てている。今回の商談会ではプレミアムな小型キッチン家電、革新的な家電製品、高品質でユーザーフレンドリーなテクノロジー、モダンな美学を強調したスタイリッシュなライフスタイル製品について日本企業との協業を目指している。強力な研究開発能力、イノベーションへのコミットメント、利便性と持続可能性の新たなトレンドに沿った製品ポートフォリオを備えたパートナーを求めている。

商談会参加目的

■ 代理店契約・日本製品の販売

日本製の消費者向け電化製品を代理店として取り扱いたいと考えている。特に、小型キッチン家電、ライフスタイルガジェット、ユニークなデザインと革新的な機能を備えた家電製品に焦点を当てている。タイ市場での展開をターゲットに、特に都市生活に適した美的で機能性とコンパクトなデザインを兼ね備えた高品質なブランドを調達したいと考えている。当社と協業する日本企業には、タイ国内市場に関する専門知識、流通ネットワーク、小売パートナーシップ等のメリットを提供可能である。商談会では、製品仕様、価格体系、および独占的な販売権や共同ブランディング戦略などの潜在的なコラボレーションの機会について議論したい。

■ 合併会社の設立

合併会社の設立を前提とした商談を望んでいる。主な目的はタイと東南アジアの消費者向けにカスタマイズされた革新的な製品を開発することであり、そのために強力なR&D機能を持つパートナーを求めている。合併事業のスコープはこのローカライズされた製品の開発を通じて、将来的にはタイ市場及び東南アジア地域への輸出を想定しており、当社が持つ戦略的流通ネットワークを通じてブランドの拡大、市場への浸透を目論んでいる。

IVN03

TFV インダストリーズ

TFV INDUSTRIES COMPANY LIMITED

[参加予定者] 代表取締役

[本社] ハノイ

[他事務所] ホーチミン、ビンズオン省（倉庫）

[HP] <https://tfv.vn>

[会社概要]

主としてフォークリフトおよび関連パーツの輸入販売を手掛ける企業。欧州メーカーおよび豊田自動織機グループメーカーの製品（フォークリフト）の販売代理店となっている。また、スペアパーツの販売やメンテナンスサービスの提供、および日本・欧州から輸入した中古フォークリフトの販売も行っており、ハンドフォークリフトや倉庫関連製品については自社ブランドで事業展開している。その他に、バッテリーの輸入販売も行っている。包括的かつベストなフォークリフトソリューションを顧客に提供することを通じて、ベトナムにおける輸送・倉庫関連産業の生産性向上に貢献していきたいと考えている。

- 設立年 : 2016年
- 資本金 : 1800万円
- 従業員数 : 41名
- 売上高 : 3億6000万円
- 事業内容 : フォークリフトの輸入販売
- 主要製品 : フォークリフト
- 取引先 : 木材加工業、包装業
- 国際認証 : ー
- 日本企業との取引経験 : あり



フォークリフト
(顧客への搬送作業)



バッテリー
(出荷に向けた準備)

商談会参加目的

■ 代理店契約・日本製品の販売

フォークリフトおよび関連部品・スペアパーツ（例えばタイヤ、バッテリー等）について、ベトナムでの輸入販売を目的とした商談を希望している。日本企業には、高い品質と耐久性、および継続的かつ安定的な製品・部品の供給を期待したい。また、フォークリフトの修理・メンテナンスの技術についても日本企業から学びたいと考えている。単なるマニュアルの共有にとどまらず、対面もしくはオンラインでの訓練や、電話・メール・ビデオ会議等を通じたリモートサービスの提供、必要な場合にはソフトウェアのアップデートについても議論を行ってきたい。

■ 日本企業からの購入

バッテリーの製造およびフォークリフトへの取り付けに必要な各種機器・部品について、日本企業からの調達を希望している。具体的にはセル、BMS、バランスボード、ケーブル・ボタン類、スクリーン、アルミ製ラジエーター、安全弁等多岐にわたる。現在輸入販売のみであるリチウムイオンバッテリーを、今後の自社製造に変えていくため、必要な機器・部品等の調達についても日本企業と商談を行いたいと考えている。調達にあたっては、品質・機能・耐久性と価格のバランスや、長期的な取引関係・協力関係を重視したい。

ISI01

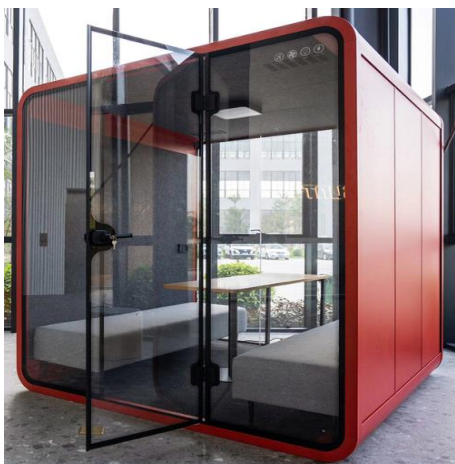
ステンゾ

STENZO Pte Ltd

[参加予定者] 代表取締役

[本社] ガルドライブ

[他事務所] ー

[HP] <https://www.stenzo.com.sg>

STENZPOD (少人数
ワークスペース)



スマート棚

- 設立年 : 2022年
- 資本金 : 600万円
- 従業員数 : 5名
- 売上高 : 1億8000万円
- 事業内容 : オフィス環境の整備
- 主要製品 : オフィス自動化、ロボット
- 取引先 : 物流企業、貿易商社、製造業
- 国際認証 : ー
- 日本企業との取引経験 : ー

[会社概要]

当社は2022年創業の設立間もない企業である。確かな技術に裏付けされた未来志向のコンテナオフィスにより、現代の職場環境を変革する企業を目指している。

当社の強みは、革新的なソリューション提供や卓越した技術力や製品企画から設置まで一貫したソリューション提供、徹底した顧客志向にあると考えている。

商談会では、これらコンテナオフィス技術の向上に繋がる「自動化技術、空調技術、ネットワーク技術、光源技術、音響技術、生体認証、無菌技術」を有する共同開発先やオフィス家具などの製造メーカーとの商談を望む。

商談会参加目的

■ 代理店契約・日本製品の販売

職場の光源調整や音響機器などの技術を有する日本企業との取引を希望する。職場環境の生産性・効率性向上や従業員福祉、オフィス業務の自動化に貢献する商品を世界市場へ提供するため、人間工学や職場環境の分野に知見を有する企業と長期的な協業関係を検討したい。

■ 共同開発・技術提携

職場環境を改善するオフィス製品の設計・製造において技術提携を検討しており、人間の身体的疲労や気分を感知できる機能などを搭載した職場環境の改善に繋がるコンテナ製造を目指していきたい。このため、ネットワーク通信、クラウド制御、生体認証などのAI・デジタル技術における技術提携先が対象と考えている。

IIN51

マザーランド ガーメンツ

MOTHERLAND GARMENTS Pvt. Ltd.

[参加予定者] 代表取締役

[本社] ベンガルール（カルナータカ州）

[他事務所] ー

[HP] <https://www.motherlandgroup.com/>

本社工場

- 設立年 : 2005年
- 資本金 : 160万円
- 従業員数 : 100名
- 売上高 : 1億4000万円
- 事業内容 : カジュアル衣料品の製造販売
- 主要製品 : ジーンズ、ニット製品、Tシャツなど
- 取引先 : アパレル会社、衣料小売店、衣料メーカーなど
- 国際認証 : ISO9001、ISO14001、GOTS、OCS
- 日本企業との取引経験 : ー

[会社概要]

当社は1995年に化学専攻の大学院生が各種衣料品の製造を行う下請け企業として設立された。今日では、自社製品の製造販売まで幅広く手掛けている。

当社の工場はマークス&スパンサーやインディテックスなど国際的なバイヤーから認証を受けており、アパレル業界で著名な当社創業者は環境負荷を抑えるため持続可能な技術開発に投資を行ってきた。

当社はテクニカルテキスタイルの分野で事業拡大を図ろうとしており、これが将来の中核になると考えている。

現在、ベンガルールに5つの小売店を展開、自社ブランドを販売している。

商談会参加目的

■代理店契約、日本製品の販売

取扱う衣料品のラインアップ拡充のため、撥水加工や難燃素材を使った商品の代理店契約を希望する。当社はアパレルメーカーや輸出業者に対して、自社ブランドを含む各種衣料品の製造販売を行っており、そのため、日本の高品質の商品をインドの衣料品メーカーに販売する目的で日本の企業と代理店契約を結びたいと考えている。

■合併会社の設立

顧客のニーズに合わせた技術的に高い付加価値を持つ商品開発を進めたく、日本企業との合併会社の設立を検討している。当社はベンガルール郊外の工業団地に8000平方メートルを超える広大な敷地を保有している。なお地方政府からの金銭的な支援を受けつつ、設備投資を検討している。



ジーンズ加工



自社小売店

ITH09

T J サプライ

T J Supply Limited Partnership

[参加予定者] 取締役

[本社] バンコク

[他事務所] ー

[HP] <https://www.tjsupply.co.th/>

現在の主力製品

- 設立年 : 1988年
- 資本金 : 2000万円
- 従業員数 : 35名
- 売上高 : 5000万円
- 事業内容 : 電気製品の受託製造
- 主要製品 : アイロン、ブレンダー等
- 取引先 : 卸・流通業者、各種メーカー
- 国際認証 : ISO9001, ISO14001
- 日本企業との取引経験 : あり

[会社概要]

主として家庭用の電気製品の受託製造を行う。電熱およびモーターを扱う製品を得意としており、家庭用のアイロン、ブレンダー等の調理家電、および製造業向けには半田ごてや電線ケーブル等を製造している。工程としては金属加工と樹脂射出成形に対応が可能。

今後、より幅広い分野で新規事業展開を検討しており、例えば家庭向けのDIY・インテリア関連製品、車椅子等の補助機器、コインランドリー向けの設備機器や自動販売機、製造業向けのFA関連機器・部品を検討している。また受託製造だけでなく自社ブランドの商品開発・製造、Eコマースでの自社販売も視野に入れている。

商談会参加目的

■ 共同開発・技術提携

家庭用電気製品等の製造・流通販売を手掛ける日本企業との共同開発・技術提携に向けた商談を希望している。具体的には、家庭用電気製品や各種家庭用家具雑貨、車椅子等の歩行補助器具の製造・販売を手掛ける企業で、海外での製造拠点を探索している企業が望ましい。また、コインランドリーの運営や関連設備機器の製造に携わる企業、自動販売機メーカー、自動化設備機器やロボット等の製造業向け各種FA機器のメーカーとの商談も希望している。自社ブランドの企画開発、製造、自社での販売に向け、将来的には共同開発・技術提携のみならず、合併企業の設立等も含め幅広く議論・検討を行いたい。



射出成形装置+ロボットのシステムインテグレーション



特殊機器の開発